

主な防災関係機関等一覧

●町

名称	所在地	電話番号
川島町役場 災害対策本部(総務課 防災対策室)	川島町大字下八ツ林870-1	049-297-1811(代表)
		049-299-1753
まち整備課【道路】	川島町大字下八ツ林870-1	049-299-1761
上下水道課【水道】	川島町大字下八ツ林870-1	049-297-1818
環境センター【ごみ】	川島町大字曲師370	049-297-5666

●消防

名称	所在地	電話番号
川越地区消防組合	川越市神明町48-4	049-222-0700
川島消防署	川島町大字平沼888	049-297-1891

●警察

名称	所在地	電話番号
東松山警察署	東松山市大字上野本1117-1	0493-25-0110
川島交番	川島町大字平沼858-1	049-297-1838
出丸駐在所	川島町大字上大屋敷502-4	049-297-1839

●国・県

名称	所在地	電話番号
荒川上流河川事務所	川越市新宿町3-12	049-246-6371
東松山県土整備事務所	東松山市六軒町5-1	0493-22-2333

要配慮者利用施設

●学校・幼稚園

名称	所在地
中山小学校	中山1333
伊草小学校	伊草238-1
つばさ小学校・川島中学校	白井沼230
西中学校	中山270-1
認定こども園 とねがわ幼稚園	中山1733-2
県立川島ひばりが丘特別支援学校	伊草780

●児童福祉施設

さくら保育園	上伊草2000-1
けやき保育園	下八ツ林866
あすか川島保育園	中山1347-1
かっぱくらぶ	中山1333
どりいむくらぶ	伊草232-2
つばさ南学童クラブ	白井沼906
つばさ北学童クラブ	畠中348
子育て支援総合センターかわみんハウス	畠中348

●社会福祉施設

名称	所在地
特別養護老人ホーム 永楽園	表147-1
特別養護老人ホーム ひまわり	山ヶ谷戸519-1
老人福祉センター やすらぎの郷	曲師402-1
ワーク＆ライク のびっこ	下八ツ林871-5
グループホームにじ	下八ツ林669-1
にこにこ	下八ツ林571-1
ぬくぬく	下八ツ林571-1
介護老人保健施設 平成の森	畠中478-1
ロイヤルケアホーム川島	伊草36-1
ロイヤルレジデンス川島式号館	伊草37-1
みどりの郷あすか川島	中山1347-1

発行 川島町

企画・編集 川島町 総務課 防災対策室

〒350-0192 埼玉県比企郡川島町大字下八ツ林870-1

発行日 令和3年(2021年)3月

改訂日 令和7年(2025年)4月

お問い合わせ

川島町 総務課 防災対策室
TEL:049-299-1753
FAX:049-297-6058

本書に掲載した地図の一部は国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図（国土基本情報20万分の1）及び基盤地図情報を使用した。

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R2JHS 666」

荒川の堤防が決壊したら
町の全域が浸水域に!



地震

関東平野北西縁断層帯地震
が起きたら最大震度7に!

HAZARD MAP
GUIDE BOOK

ハザードマップ・ガイドブック



災害から町民の命を守るために

令和6年元日に発生した「令和6年能登半島地震」では、最大震度7を観測し石川県能登半島を中心に土砂災害や火災、家屋の倒壊など甚大な被害をもたらした災害となりました。川島町でも震度5強が想定されている「東京湾北部地震」や「茨城県南部地震」も併せて大変危惧されているところです。

また、近年、台風や線状降水帯などの豪雨による水害についても全国各地で発生しており、川島町においては、発生から5年が経過しましたが、町内的一部で浸水被害をもたらした令和元年東日本台風（台風第19号）については記憶に新しいところです。町では、国や県、近隣市町などの関係機関と連携し「入間川流域緊急治水対策プロジェクト」を推進し、都幾川や越辺川、入間川の河道に堆積している土砂の撤去や樹木の伐採、高台避難場所の整備など、水害から町民の皆様の命や財産を守るため、水害対策に取り組んでいます。

この度の「川島町洪水・地震ハザードマップ・ガイドブック」の改訂は、避難情報として発令される避難勧告が廃止され避難指示に一本化されたことや、新たに町が水害発生時の施設提供に関する協定を締結した町外の広域避難場所を追加した内容になっております。

本ハザードマップについては、自然災害が発生した場合に、どのような行動を取るかなど、日頃からの備えとしてご活用いただければ幸いです。

令和7年（2025年）4月吉日



川島町長 飯島 和夫

川島町 洪水・地震 ハザードマップ・ガイドブック もくじ

はじめに 3

洪水

■ 荒川が決壊したらどうなる	4
■ 荒川及び入間川流域の氾濫浸水は長期化	5
■ 荒川以外の河川が氾濫したら	6
■ 家屋の倒壊は	7
■ 洪水のおそれがあるときは町外への避難を	8
■ いつ逃げる？避難情報は？	9
■ 洪水時の町外と町内の避難先	10
■ 洪水ハザードマップ	12
■ 各地区的洪水ハザードマップ	
中山地区	14
伊草地区	16
三保谷地区	18
出丸地区	20
八ツ保地区	22
小見野地区	24
■ 内水氾濫への備え	26
■ 情報を入手しよう	27
■ 避難のため日頃から備えましょう	28
■ 避難のため持ち出し品	29

地震

■ 川島町の地震想定	30
■ 震度マップ	31
■ 液状化危険度マップ	32
■ 建物倒壊危険度マップ	33
■ 地震防災マップ	34
■ 地震が発生したときの避難行動	36
■ 地震への備え	37
■ 「マイ・タイムライン」を作成しよう！	38
■ 主な防災関係機関等一覧	40

はじめに

ハザードマップは、地震・台風・集中豪雨などの自然災害の危険性を伝え・知るための地図のことです。町や町民のみなさんが想定される災害に取り組むための基礎情報となります。

防災ガイドブックは、災害の危険を予測したハザードマップに基づき、日頃の備えや避難行動・避難場所など、被害の回避・軽減の対応方法を示したもので

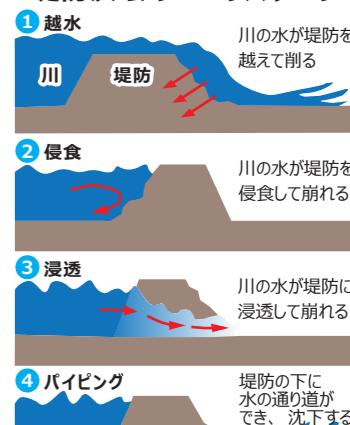
洪水について

私たちが暮らす川島町は、荒川をはじめ都幾川、越辺川、入間川及び市野川など四方を川に囲まれ、平坦な地形をした町です。そのため、過去には台風や豪雨により、家屋の浸水や田畠の冠水等の洪水被害を受けてきた経緯があります。

近年では、全国各地で短時間に100mmを超す降雨がたびたび発生し、これによる洪水被害も多発しています。令和元年東日本台風（台風第19号）により、各河川の上流では500mmを超える大雨が降り、その影響で本町においても住家の床上・床下浸水、一部損壊、業務施設や店舗での浸水等の被害が発生し、町民の約3,000人が町内の避難所へ避難しました。

これらは、地球温暖化による気候変動に起因しているといわれています。また、荒川が決壊・氾濫した場合、国のシミュレーション（荒川上流河川事務所浸水想定区域図）によると、本町の全域が浸水（3m～10m未満）すると想定されています。このような状況を踏まえ、町の大震・洪水に対する取り組みは、重要かつ喫緊の課題で、町はもとより町民・地域・関係機関が一体となって取り組む必要があります。

堤防決壊の4つのパターン



2019年10月14日 台風第19号における荒川の状況
(写真提供：国土交通省 荒川上流河川事務所)

●これまでの主な水害

発生年月	風水害名	川島町の被害状況
明治43年（1910年）8月	—	堤防総越水、小見野村地内に数ヶ所の決壊、川島領全領泥海と化す
昭和22年（1947年）9月	カスリーン台風	釘無40m破堤、曲師40m破堤、浸水831戸、田畠78町歩
令和元年（2019年）10月	令和元年東日本（台風第19号）	正直、戸守、上猪地区 住家床上浸水3件、住家床下浸水7件、水害農地面積41,297m ²

地震について

本町に大きな被害をもたらした主な地震として、関東大震災、西埼玉地震、東日本大震災があげられます。特徴として、他市町村に比べ人口規模で比較すると、被害を受ける割合が高くなっています。これは、川によってつくられた地盤の弱い土地で、地震時には揺れやすく液状化を起こしやすいことが要因の一つと考えられています。



今後、本町に大きな被害をもたらす想定地震として、関東平野北西縁断層帯地震があげられています。この地震の発生確率は低いですが、発生時の被害は甚大とされることから、日頃から減災に向けた取り組みを進める必要があります。

2016年4月 熊本地震による益城町寺迫地区的被災状況
(写真提供：熊本県益城町役場)

●これまでの主な地震

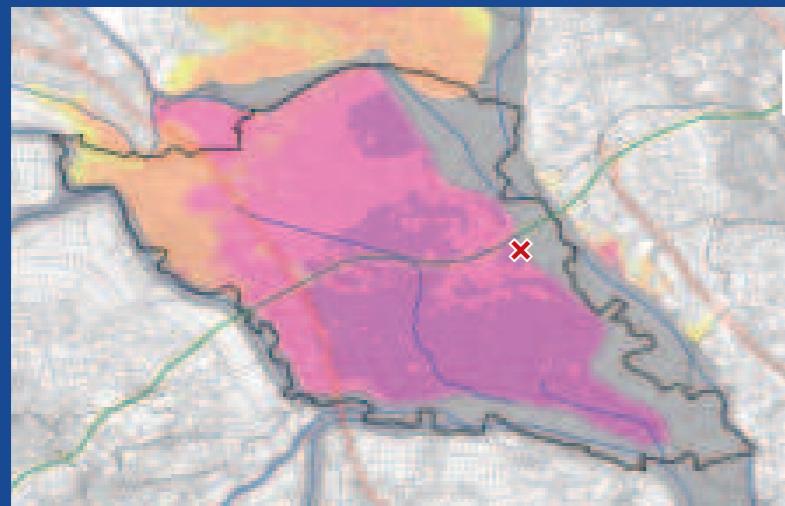
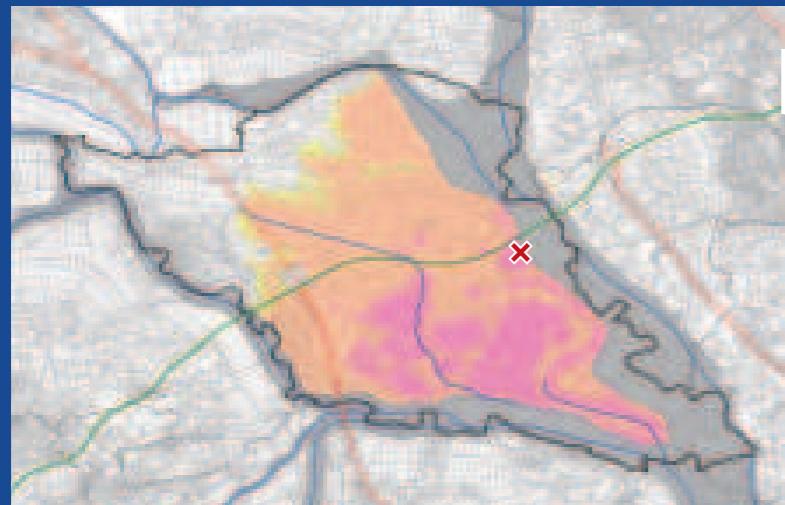
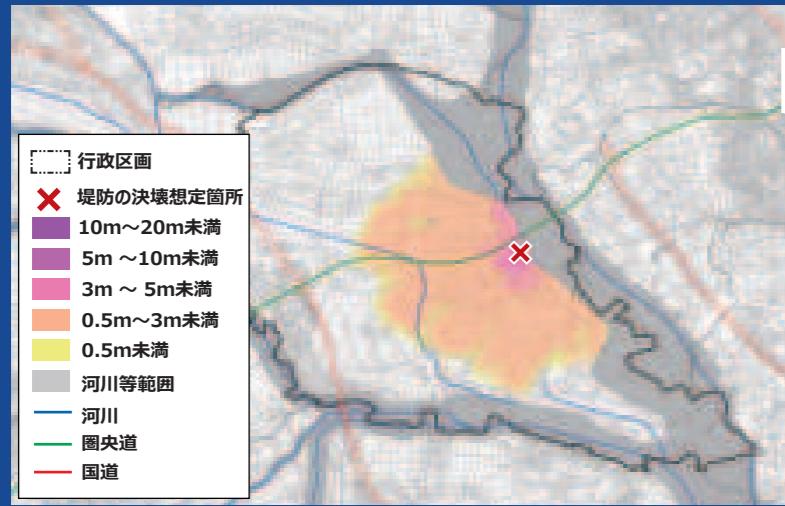
発生年月	地震名・規模	川島町の被害状況
大正12年（1923年）9月	関東大震災 規模M7.9、震源地：相模湾	全壊359戸、半壊353戸、死傷者8名
昭和6年（1931年）9月	西埼玉地震 規模M6.9、震源地：深谷市	全壊2戸、半壊2戸、破損401戸、死傷者1名
平成23年（2011年）3月	東日本大震災 規模M9.0、震源地：三陸沖	住家の屋根瓦の一部破損408棟、その他63件（ブロック塀の倒壊、物置外壁の亀裂及び剥離等）鳥羽井沼の駐車場の一部で液状化、護岸の一部崩落

荒川が決壊したらどうなる ~町全体が浸水するおそれ~

- 今までに経験したことのないような大雨が降ると、荒川の堤防が決壊し、大規模な洪水による水害が発生する可能性があります。
- 平坦な地形のため本町は、12時間ですべての地域が浸水します。

- 下図のシミュレーションは、国が実施したもので、雨が3日間で632mm降ったときに荒川(河口から54.4km地点)が決壊した場合の予測です。

経過時間ごとの浸水の深さ



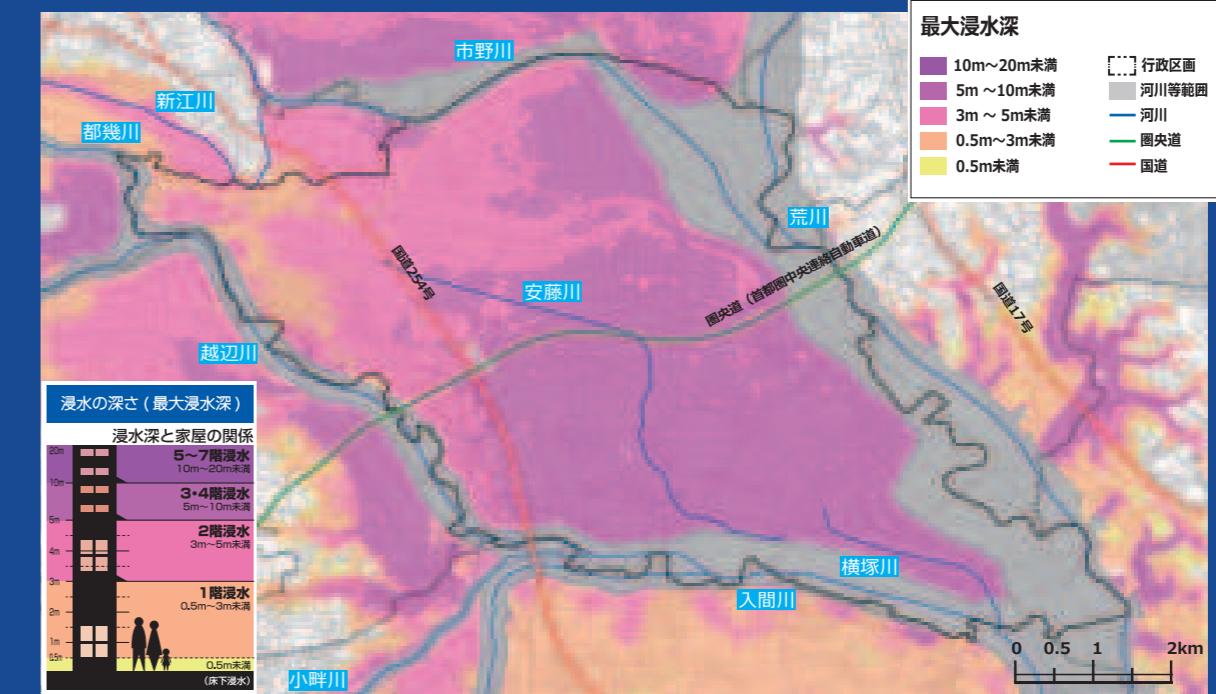
荒川が決壊したらどうなる

荒川及び入間川流域の氾濫浸水は長期化

下図は、荒川及び入間川流域が氾濫した場合の洪水浸水想定区域図(想定最大規模降雨1/1000年確率)と浸水継続時間を示したものです。1/1000年確率の降雨とは、1000年毎に1回発生する周期的な降雨ではなく、1年の間に発生する確率が1/1000(0.1%)の降雨を指します。

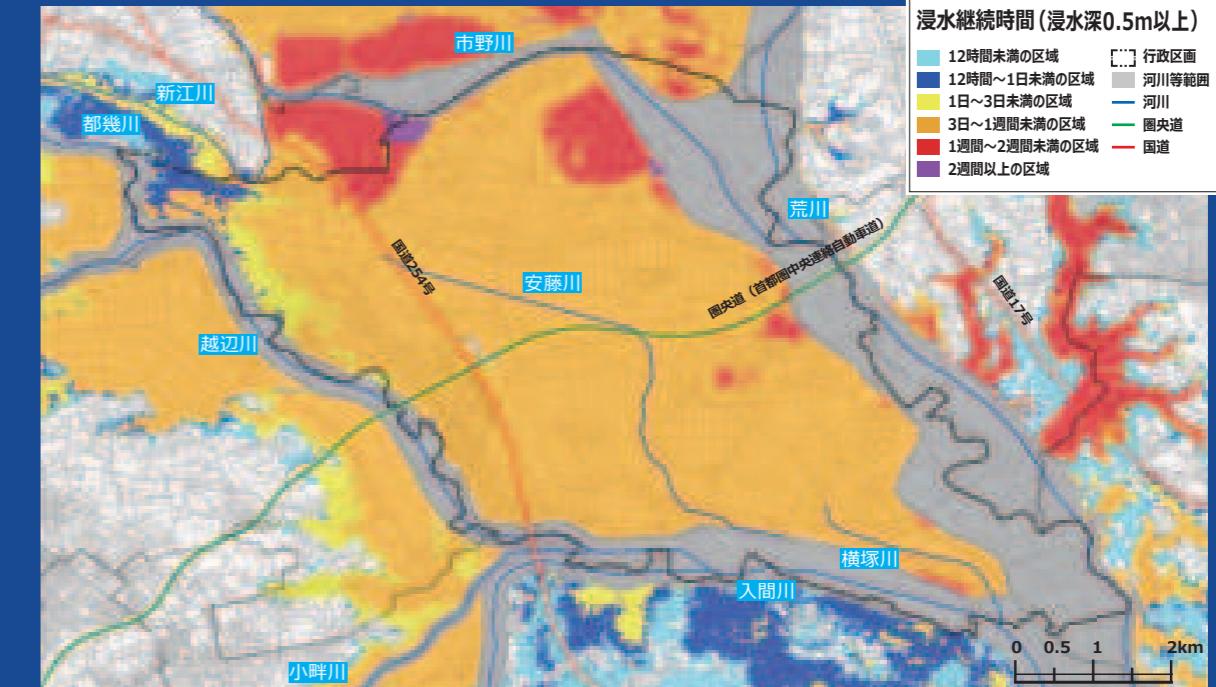
町のほぼ全域が3m以上の浸水

- 町の全域が浸水域となり、最大5m以上の浸水深となります。



浸水期間は最大1週間～2週間未満の長期

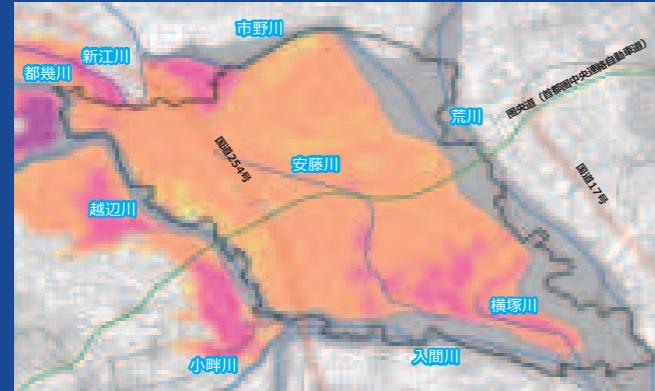
- 浸水期間は、3日～1週間未満の地域がほとんどですが、場所によっては1週間～2週間未満浸水します。



荒川以外の河川が氾濫したら

- 今までに経験したことのないような大雨が降ると、荒川だけでなく、都幾川、越辺川、入間川及び市野川の堤防が決壊し、大規模な洪水による水害が発生します。
- 下図のシミュレーションは、国及び県が実施したもので、都幾川、越辺川、入間川は3日間で740mm、市野川は2日間で819mmの降雨があった場合の浸水予測です。

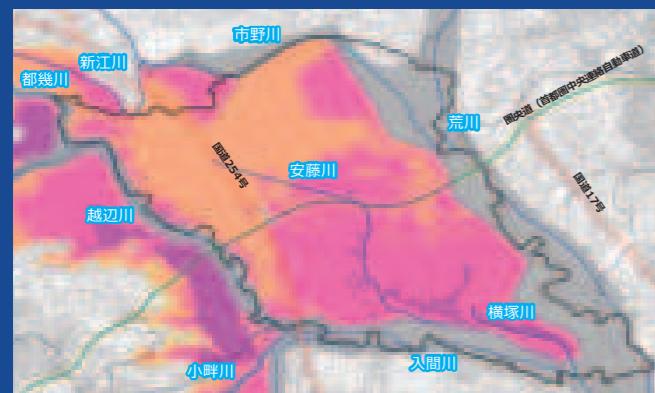
各河川の浸水予測



都幾川が氾濫した場合

町の**全域**が浸水します。多くが**0.5m～3m未満**の浸水域ですが、場所によっては最大**5m以上**の浸水域があります。

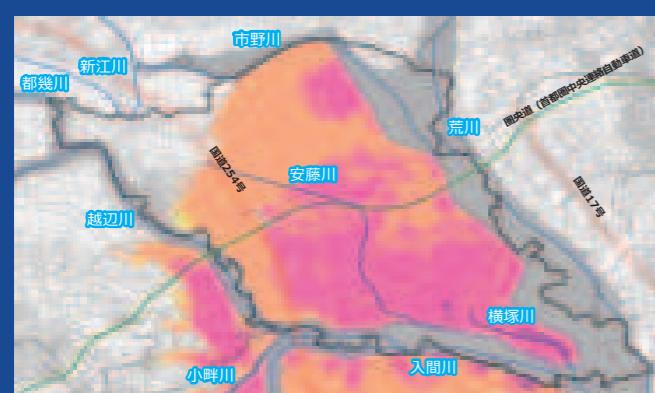
2019年10月14日 台風第19号における都幾川の状況
(写真提供：国土交通省 荒川上流河川事務所)



越辺川が氾濫した場合

町の**全域**が浸水します。多くが**0.5m～5m未満**の浸水域ですが、場所によっては最大**5m以上**の浸水域があります。

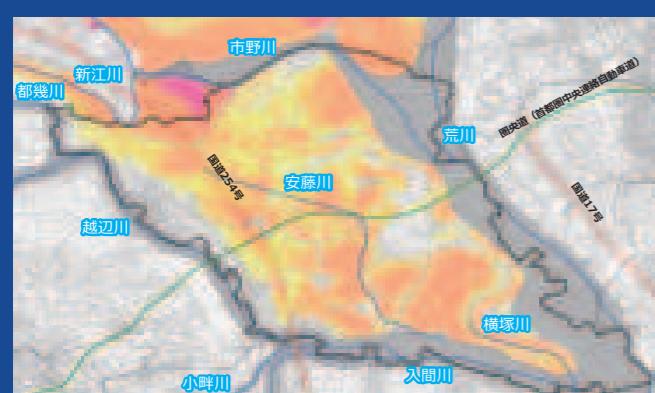
2019年10月14日 台風第19号における越辺川の状況
(写真提供：国土交通省 荒川上流河川事務所)



入間川が氾濫した場合

町の**ほぼ全域**が浸水します。多くが**0.5m～5m未満**の浸水域ですが、場所によっては最大**5m以上**の浸水域があります。

2019年10月14日 台風第19号における入間川（川島排水機場）の状況
(写真提供：国土交通省 荒川上流河川事務所)



市野川が氾濫した場合

町の**ほぼ全域**が浸水します。多くが**3m未満**の浸水域ですが、場所によっては最大**3m以上**の浸水域があります。

最大浸水深

10m～20m未満	[行政区画]
5m～10m未満	[河川等範囲]
3m～5m未満	[河川]
0.5m～3m未満	[圏央道]
0.5m未満	[国道]

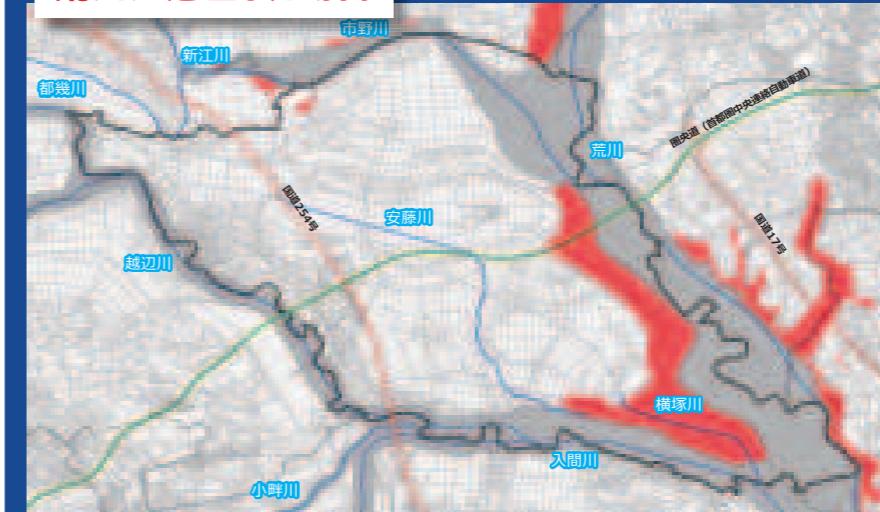
出典1：「荒川水系洪水浸水想定区域図」（荒川上流河川事務所）
2：「荒川水系市野川洪水浸水想定区域図」（埼玉県）

家屋の倒壊は

- 河川が氾濫すると、河川から流れ込む水の力により家屋が倒壊するおそれがあります。
- 下図のシミュレーションは、国及び県が実施したもので、家屋の倒壊をもたらすような氾濫の発生が想定される区域を示しています。都幾川、越辺川及び入間川においても、堤防が決壊し氾濫した場合、河川に隣接する場所では、家屋が倒壊するおそれがあります。なお、市野川では、本町の家屋倒壊等氾濫想定区域はありません。

河川の近くでは家屋が倒壊するおそれ

荒川が氾濫した場合

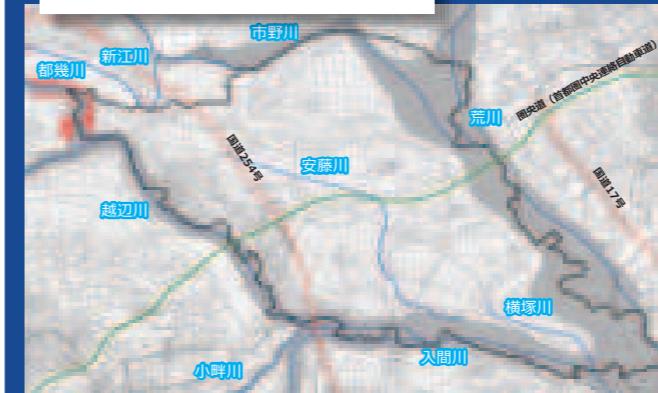


**家屋倒壊等氾濫想定区域
(早期避難が必要な区域)**

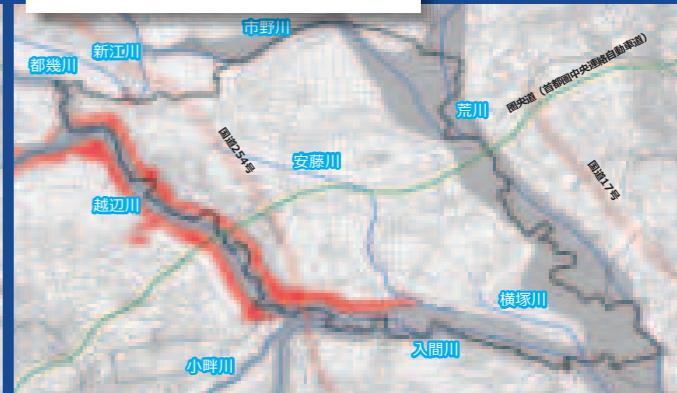
- [行政区画]
- [家屋倒壊等氾濫想定区域]
- [河川等範囲]
- [河川]
- [圏央道]
- [国道]

河川に隣接する場所では、
家屋が倒壊するおそれが
あります。

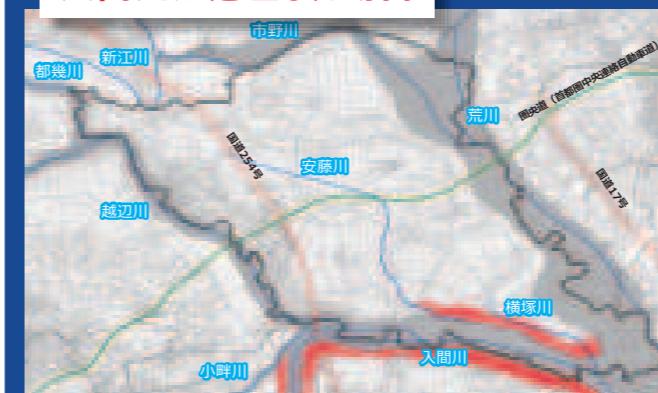
都幾川が氾濫した場合



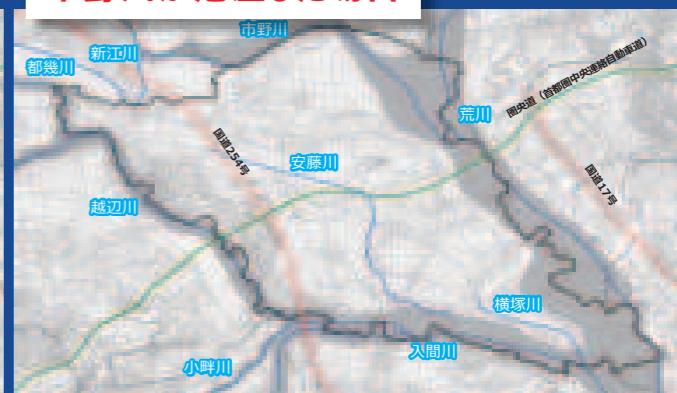
越辺川が氾濫した場合



入間川が氾濫した場合



市野川が氾濫した場合



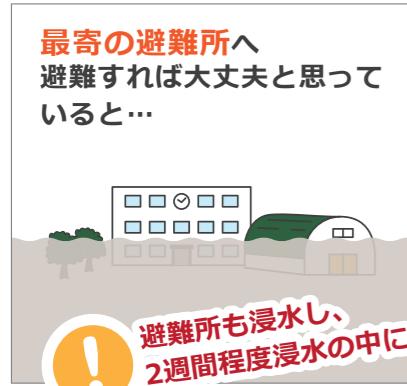
出典：国土交通省 荒川上流河川事務所



出典1：「荒川水系洪水浸水想定区域図」（荒川上流河川事務所）
2：「荒川水系市野川洪水浸水想定区域図」（埼玉県）

洪水のおそれがあるときは町外への避難を

洪水のおそれがあるときは町外への避難を



町内の全域が浸水→町内にとどまるのは危険→町外へ避難

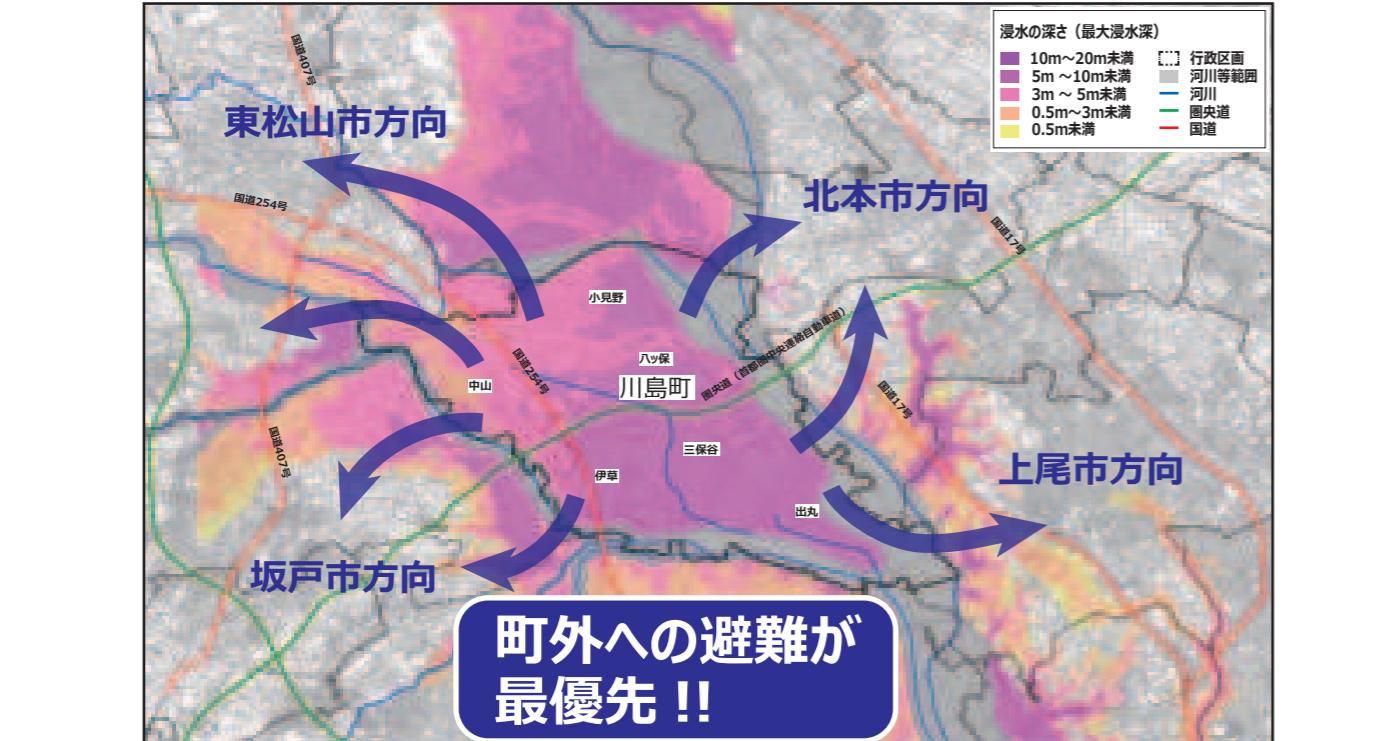
避難先の優先順位

1位 町外の親戚・知人宅等へ<町外へ>

浸水のおそれのない町外の親戚・知人宅や宿泊施設などへ自主的に避難します。

2位 町協定締結の町外避難場所へ<町外へ>

町が協定を締結している町外避難場所へ避難します。



町協定締結の避難場所

洪水のおそれがあるときに、町外の自主的な避難先が確保できない方のために、町が町外の関係機関との協定に基づき設置する避難場所（駐車場等）です。

町内の緊急避難場所

洪水による危険が迫ったときに、命を守るために、浸水が及ばない高い建物を緊急措置として設置する避難場所です。

いつ逃げる？避難情報は？～洪水時の段階的な避難行動の流れ～

レベル・目安の時刻設定	気象・河川情報	川島町の対応	市民の取るべき行動
警戒レベル1 (3日前) (2日前) (1日前)	●台風・気象情報の発表	●水防準備体制 ●町外避難先と連絡調整 ●福祉避難所と連絡調整 ●情報発信 (避難準備のお願い等) ●河川監視 ●資機材の準備	●災害への心構えを高める ●台風・気象情報を入手 ●ハザードマップ等で避難行動を確認 ●避難の準備 ●非常用持出袋の確認 ●自主的に町外の親戚・知人宅等に避難
警戒レベル2 (半日前)	●大雨注意報 ●洪水注意報 ●氾濫注意情報 ●氾濫注意水位到達 氾濫注意水位	●水防警戒体制へ移行 ●災害対策本部設置 ●河川・水路パトロール ●町内緊急避難場所開設準備 ●町外避難場所開設準備 ●情報発信 (町外避難のお願い等)	●町外の親戚・知人宅、町外の避難場所に避難をする準備 ●自主防災会による連絡、声掛け、支援 ●高齢者等、避難行動に時間要する方は避難を開始してください
警戒レベル3 (数時間前)	●大雨警報 ●洪水警報 ●氾濫警戒情報 ●避難判断水位到達 避難判断水位	●町内緊急避難場所開設 ●町外避難場所開設 ●河川・水路パトロール ●情報発信 (道路冠水、通行止め、避難場所開設状況等)	●高齢者等は速やかに避難開始 ●町外へ避難を開始してください (町外の親戚・知人宅、町外避難場所)
警戒レベル4 (数時間前)	●氾濫危険情報 ●氾濫危険水位到達 氾濫危険水位	●水防非常体制 ●情報発信 (道路冠水、通行止め、避難場所混雑状況等)	●至急、町外へ避難してください ●町外へ避難できない場合は、町内の緊急避難場所へ避難してください
警戒レベル5 氾濫発生	●大雨特別警報 ●氾濫発生情報	●緊急安全確保 ●災害対応	●災害がすでに発生しており、命を守る最善の行動をとってください

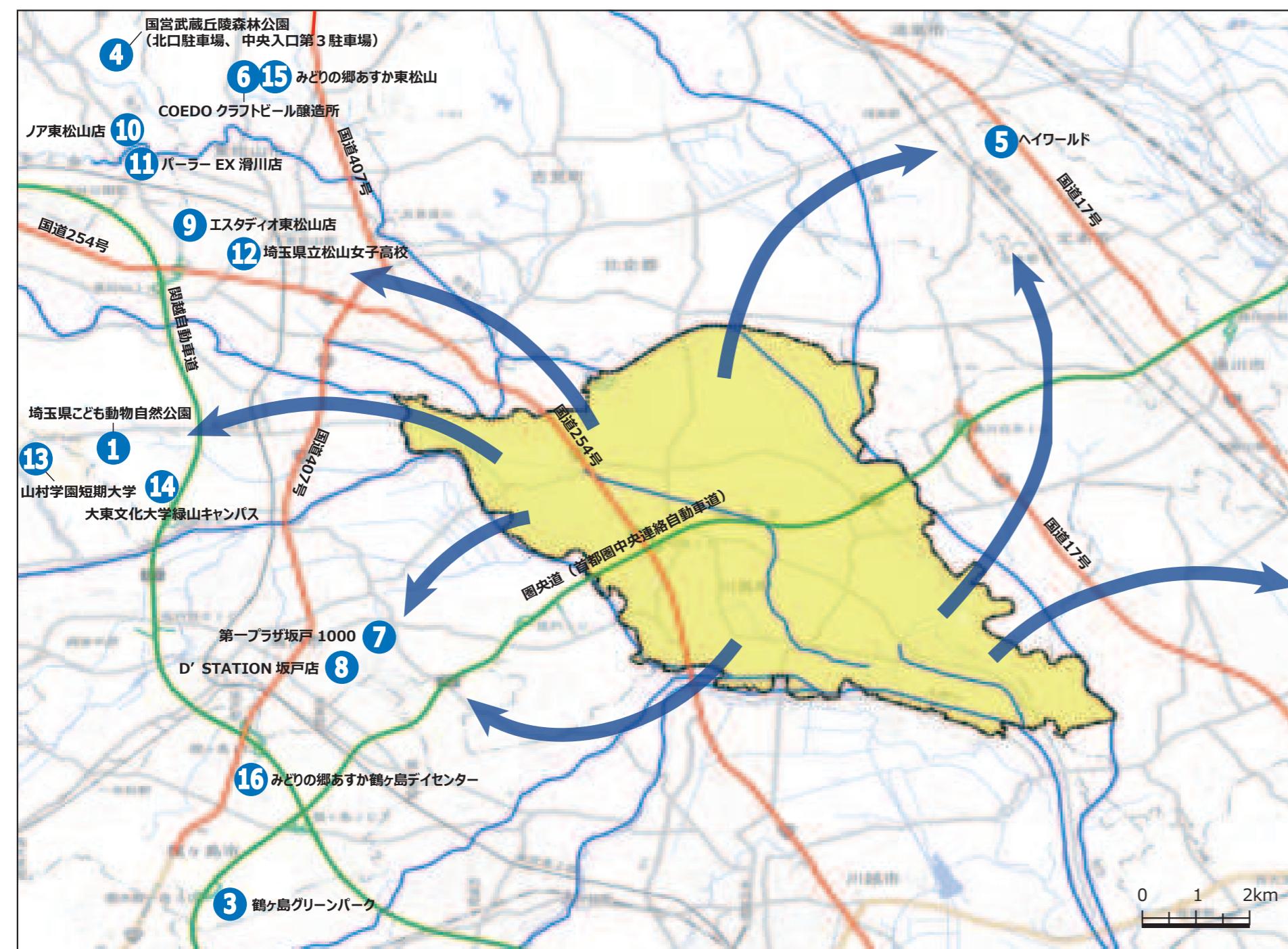
※大型の台風により、甚大な被害が想定される場合などは、町は警戒レベルを1レベル早めて避難情報を発令することがあります。
※河川の水位状況等により、道路や橋が通行止めになる可能性があります。早めの避難行動をお願いします。

いつ逃げる？避難情報は？

洪水時の町外と町内の避難先

町協定締結の町外避難場所

～洪水の発生のおそれがある段階で町外の避難場所へ避難～



令和7年（2025年）3月現在

避難時の主な注意点

- 気象や河川情報を入手すること
- 町の避難情報を入手すること
- 洪水のおそれのある場合は、早めに町外に避難すること
- 道路の冠水や橋が通行止めになる可能性があるため、避難経路や避難場所を複数選定すること

※携帯トイレを持参してください！

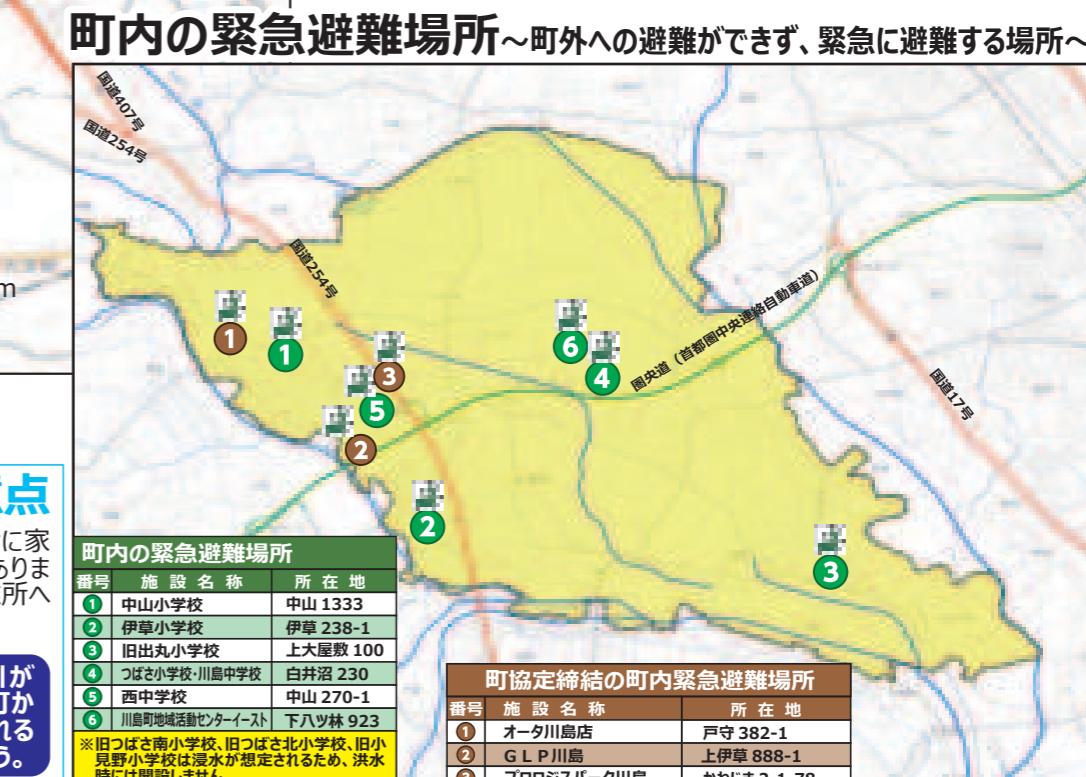
避難場所での主な注意点

- 避難場所は命を守るために一時的に避難する場所です。
- 最低 3 日分の水と食料を確保すること
 - 手洗い、うがいなど感染症予防に努めること
 - 身体を動かすなど、体調管理に努めること
- 特に車内生活では、エコノミークラス症候群（食事や水分を取らない状態で、車などの狭い空間に長時間足を動かさないでいると、血行不良により肺塞栓などを誘発するおそれがあるもの）に注意すること

帰宅時の主な注意点

町の全域が浸水した場合は、すぐに家に帰ることができない可能性があります。その場合は、近隣市町の避難所へ移動する場合があります。

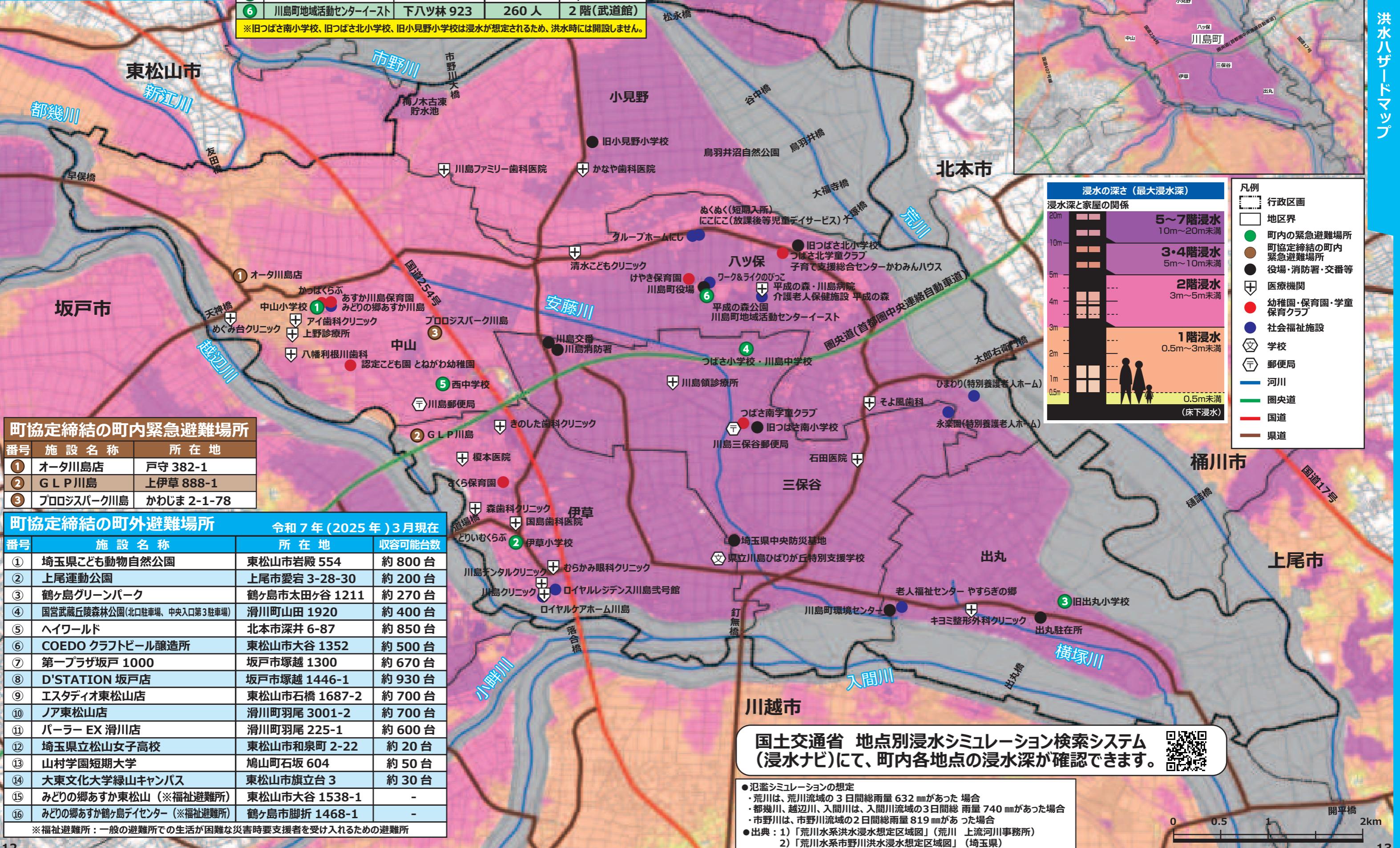
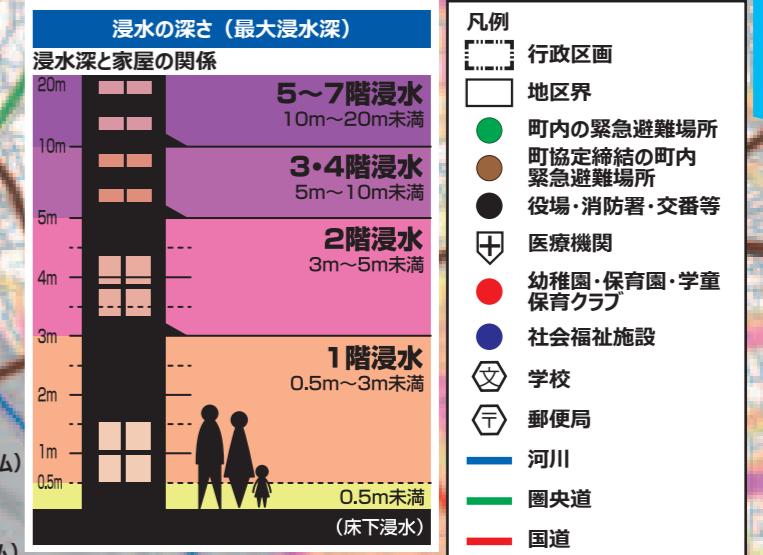
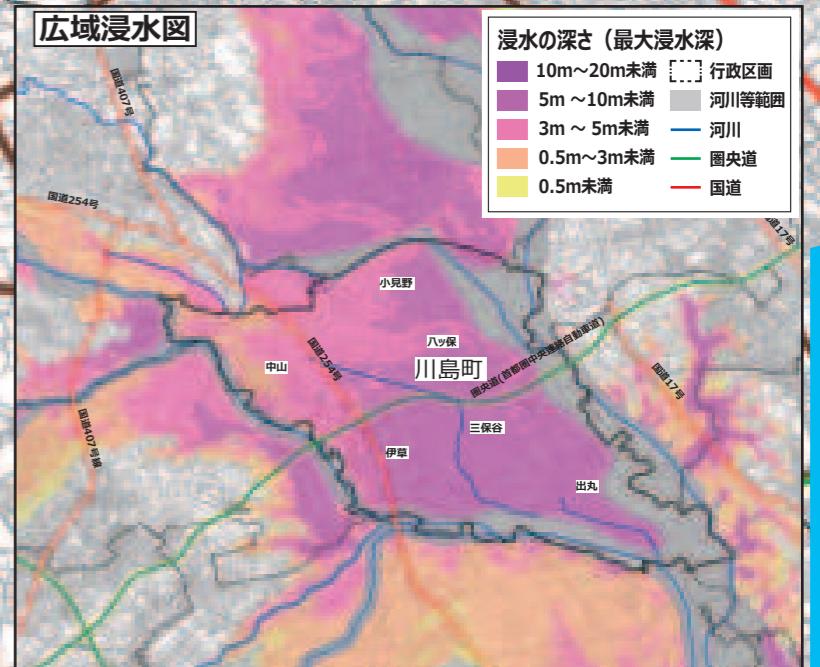
※台風が通過した後でも河川が増水する可能性があります。町からの避難情報で安全が確認されるまでは避難場所にとどまりましょう。



洪水ハザードマップ

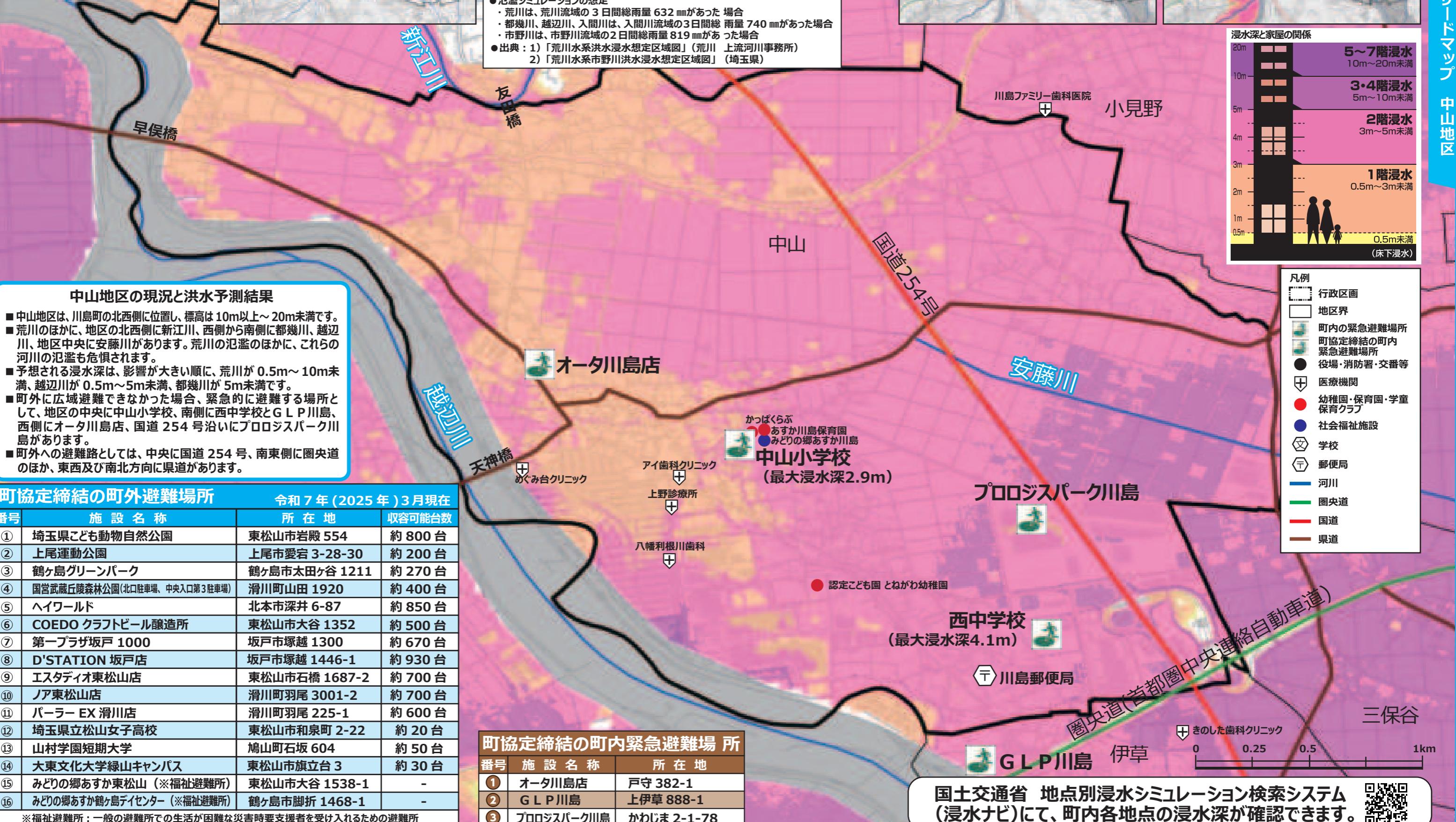
町内の緊急避難場所				
番号	施設名称	所在地	収容人数	開設可能階
①	中山小学校	中山 1333	900人	2,3階
②	伊草小学校	伊草 238-1	300人	3階
③	旧出丸小学校	上大屋敷 100	100人	3階
④	つばさ小学校・川島中学校	白井沼 230	200人	3階
⑤	西中学校	中山 270-1	800人	2,3階
⑥	川島町地域活動センターイースト	下八ツ林 923	260人	2階(武道館)

※旧つばさ南小学校、旧つばさ北小学校、旧小見野小学校は浸水が想定されるため、洪水時には開設しません。



中山地区

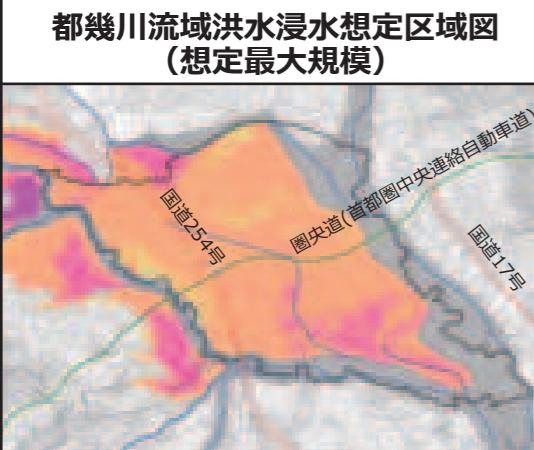
都幾川



洪水ハザードマップ

伊草地区

都幾川流域洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)



伊草地区の現況と洪水予測結果

- 伊草地区は、川島町の南西側に位置し、標高は10m以上～15m未満です。
 - 荒川のほかに、地区の西側に越辺川、南側に入間川、東側に安藤川があります。荒川の氾濫のほかに、これらの河川の氾濫も危惧されます。
 - 予想される浸水深は、影響が大きい順に、荒川が3m～10m未満、越辺川が0.5m～10m未満、入間川が0.5m～5m未満、都幾川が5m未満です。
 - 町外に広域避難ができなかった場合、緊急的に避難する場所として、北西側に西中学校とGLP川島、西側に伊草小学校があります。
 - 町外への避難路としては、中央に国道254号、北西側に圏央道のほか、東西及び南北方向に県道があります。

町協定締結の町外避難場所

令和7年(2025年)3月現在

番号	施設名称	所在地	収容可能台数
①	埼玉県こども動物自然公園	東松山市岩殿 554	約 800 台
②	上尾運動公園	上尾市愛宕 3-28-30	約 200 台
③	鶴ヶ島グリーンパーク	鶴ヶ島市太田ヶ谷 1211	約 270 台
④	国営武蔵丘陵森林公園(北口駐車場、中央入口第3駐車場)	滑川町山田 1920	約 400 台
⑤	ハイワールド	北本市深井 6-87	約 850 台
⑥	COEDO クラフトビール醸造所	東松山市大谷 1352	約 500 台
⑦	第一プラザ坂戸 1000	坂戸市塙越 1300	約 670 台
⑧	D'STATION 坂戸店	坂戸市塙越 1446-1	約 930 台
⑨	エスタディオ東松山店	東松山市石橋 1687-2	約 700 台
⑩	ノア東松山店	滑川町羽尾 3001-2	約 700 台
⑪	パーラー EX 滑川店	滑川町羽尾 225-1	約 600 台
⑫	埼玉県立松山女子高校	東松山市和泉町 2-22	約 20 台
⑬	山村学園短期大学	鳩山町石坂 604	約 50 台
⑭	大東文化大学緑山キャンパス	東松山市旗立台 3	約 30 台
⑮	みどりの郷あすか東松山（※福祉避難所）	東松山市大谷 1538-1	-
⑯	みどりの郷あすか鶴ヶ島ディセンター（※福祉避難所）	鶴ヶ島市脚折 1468-1	-

※福祉避難所：一般の避難所での生活が困難な災害時要支援者を受け入れるための避難所

町内の緊急避難 場所

番号	施設名称	所在地	収容人数	開設可能階
①	中山小学校	中山 1333	900人	2,3階
②	伊草小学校	伊草 238-1	300人	3階
③	旧出丸小学校	上大屋敷 100	100人	3階
④	つばさ小学校・川島中学校	白井沼 230	200人	3階
⑤	西中学校	中山 270-1	800人	2,3階
⑥	川島町地域活動センターイースト	下八ツ林 923	260人	2階(武道館)

※旧つばさ南小学校、旧つばさ北 小学校、旧小見野小学校は浸水が想定されるため、洪水時には開設しません。

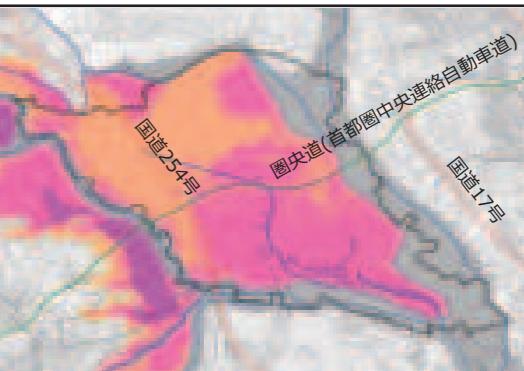
例

- 行政区画
- 地区界
- 町内の緊急避難場所
- 町協定締結の町内
緊急避難場所
- 役場・消防署・交番等
- 医療機関
- 幼稚園・保育園・学童
保育クラブ
- 社会福祉施設
- 学校
- 郵便局
- 河川
- 圏央道
- 国道
- 県道

伊草地区の位置



越辺川流域洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)



浸水深と家屋の関係

5～7階浸水
10m～20m未満

3・4階浸水
5m～10m未満

2階浸水
3m～5m未満

1階浸水
0.5m～3m未満

- 氾濫シミュレーションの想定
 - ・荒川は、荒川流域の3日間総雨量632mmがあった場合
 - ・都幾川、越辺川、入間川は、入間川流域の3日間総雨量740mmがあった場合
 - ・市野川は、市野川流域の2日間総雨量819mmがあった場合
- 出典：1)「荒川水系洪水浸水想定区域図」（荒川上流河川事務所）
2)「荒川水系市野川洪水浸水想定区域図」（埼玉県）

国土交通省 地点別浸水シミュレーション検索システム
(浸水ナビ)にて、町内各地点の浸水深が確認できます。

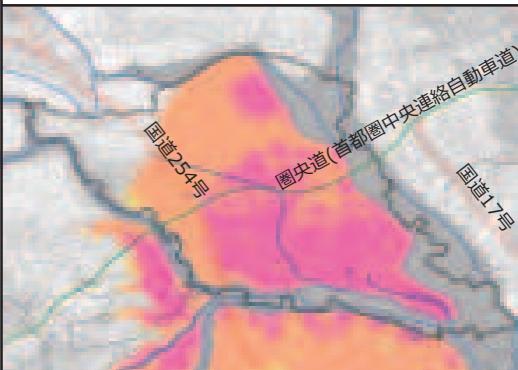


協定締結の町内緊急避難場所

号	施設名称	所在地
○	オータ川島店	戸守 382-1
○	G L P 川島	上伊草 888-1
○	プロジェクトスパーク川島	かわいじま 2-1-78

A horizontal scale bar with four major tick marks labeled 0, 0.25, 0.5, and 1km from left to right.

入間川流域洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)



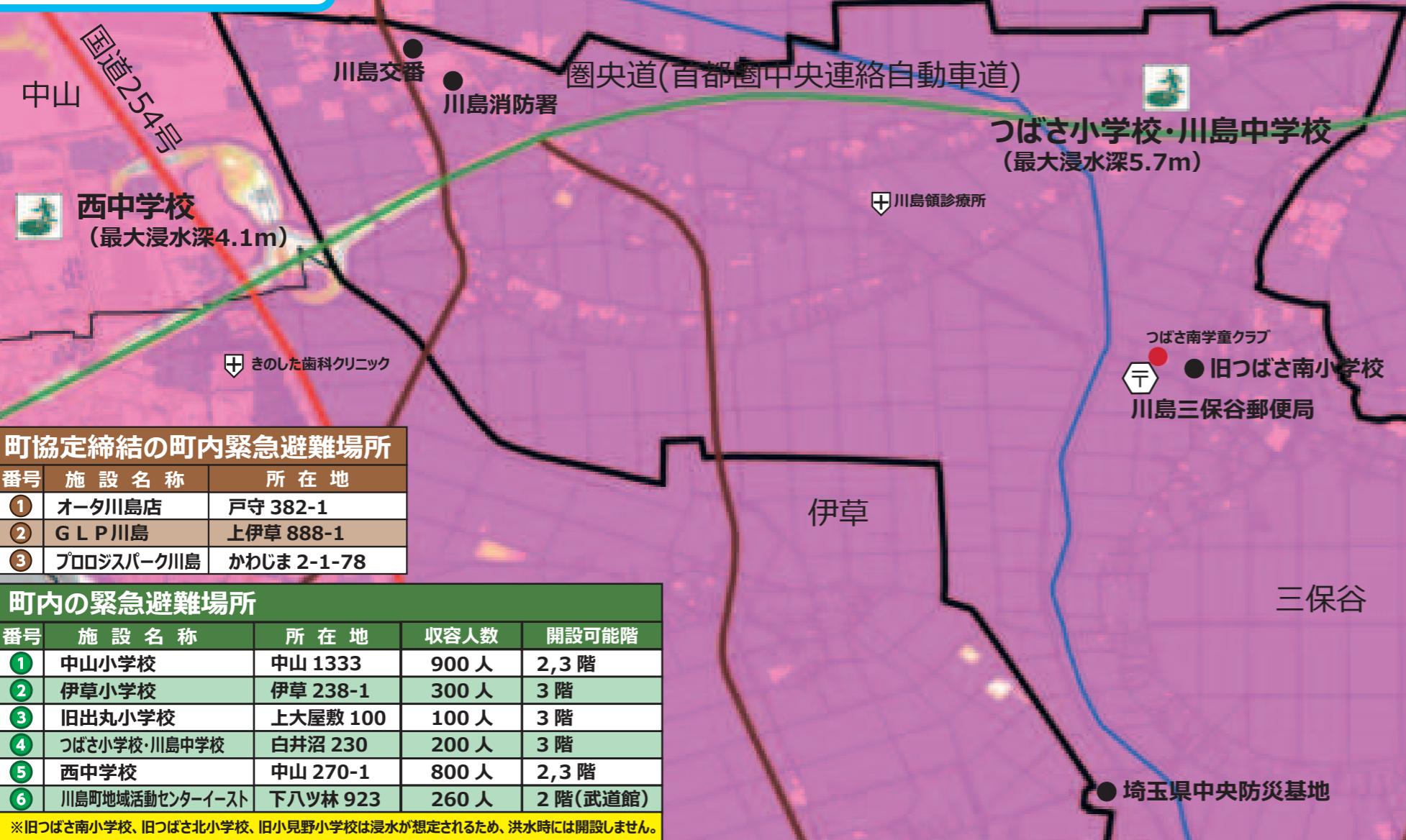
洪水ハザードマップ

三保谷地区

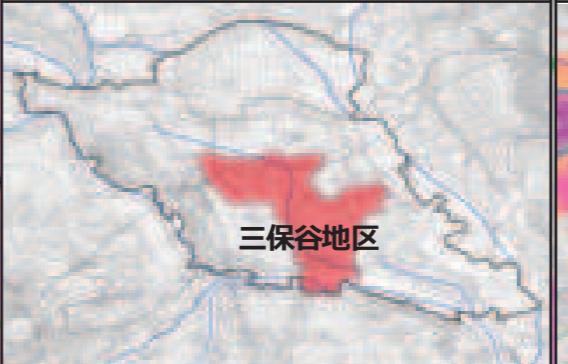
●氾濫シミュレーションの想定
・荒川は、荒川流域の3日間総雨量632mmがあった場合
・都幾川、越辺川、入間川は、入間川流域の3日間総雨量740mmがあった場合
・市野川は、市野川流域の2日間総雨量819mmがあった場合
●出典：1)「荒川水系洪水浸水想定区域図」（荒川上流河川事務所）
2)「荒川水系市野川洪水浸水想定区域図」（埼玉県）

ワーク&ライク のびっこ
けやき保育園 ●川島町役場
平成の森・川島病院
平成の森公園
介護老人保健施設 平成の森

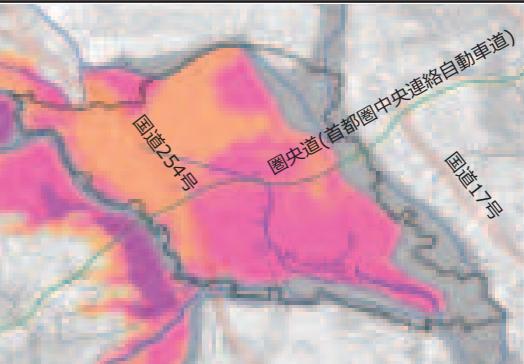
川島町地域活動センターイースト
(最大浸水深5.5m)



三保谷地区の位置



越辺川流域洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)

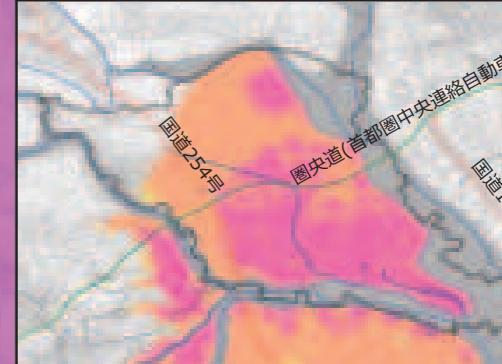


国土交通省 地点別浸水シミュレーション検索システム
(浸水ナビ)にて、町内各地点の浸水深が確認できます。

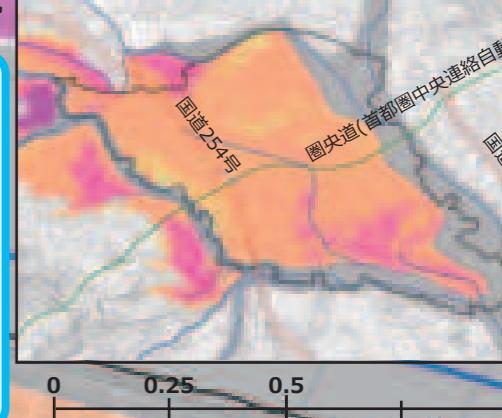


凡例
行政区画
地区界
町内の緊急避難場所
町協定締結の町内緊急避難場所
駅場・消防署・交番等
医療機関
幼稚園・保育園・学童保育クラブ
社会福祉施設
学校
郵便局
河川
圏央道
国道
県道

入間川流域洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)

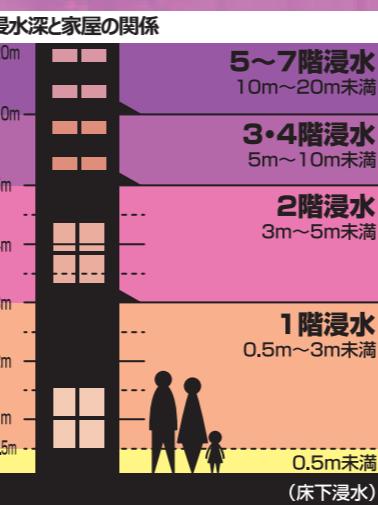


都幾川流域洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)



三保谷地区の現況と洪水予測結果

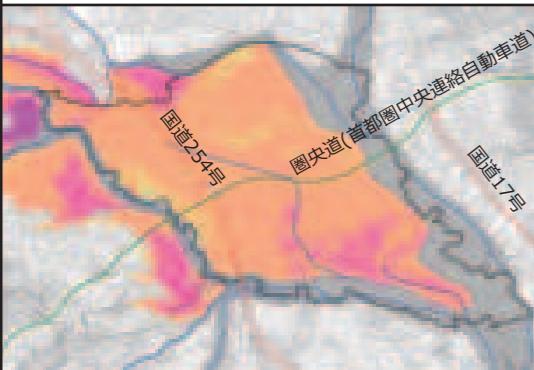
- 三保谷地区は、川島町の中央南側に位置し、標高は、15m未満です。
- 荒川のほかに、地区中央に安藤川、西側に都幾川と越辺川、南側に入間川があります。荒川の氾濫のほか、これらの河川の氾濫も危惧されます。
- 予想される浸水深は、影響が大きい順に、荒川が3m～10m未満、越辺川が0.5m～10m未満、入間川と都幾川が0.5m～5m未満です。
- 町外に広域避難ができなかった場合、緊急的に避難する場所として、地区的北側につばさ小学校・川島中学校と川島町地域活動センターイースト、西側に西中学校があります。
- 町外への避難経路としては、西側に国道254号、北側に圏央道のほか、南北及び東西方向に県道があります。



洪水ハザードマップ

出丸地区

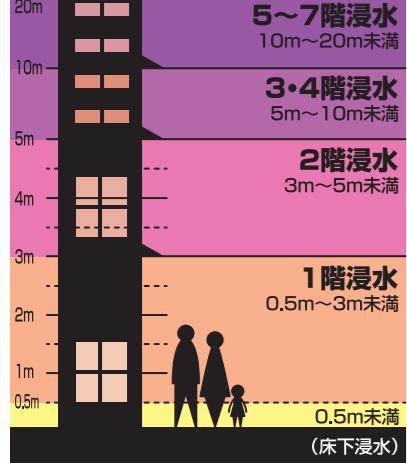
都幾川流域洪水浸水想定区域図
(想定最大規模)



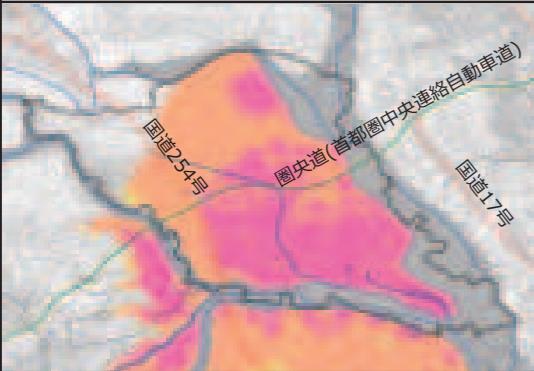
三保谷

安藤川

浸水深と家屋の関係



入間川流域洪水浸水想定区域図
(想定最大規模)



出丸地区の現況と洪水予測結果

- 出丸地区は、川島町の南東側に位置し、標高は 15m未満です。
- 荒川のほかに、地区中央に横塚川、西側に安藤川、南側に入間川が、また入間川上流に都幾川と越辺川があります。荒川の氾濫のほかに、これらの河川の氾濫も危惧されます。
- 予想される浸水深は、影響が大きい順に、荒川が3m～10m未満、越辺川と入間川が0.5m～10m未満、都幾川が0.5m～5m未満です。
- 町外に広域避難ができなかった場合、緊急的に避難する場所として、地区中央に旧出丸小学校があります。
- 町外への避難経路としては、地区東側の開平橋経由で国道17号があります。

凡例

- 行政区画
- 地区界
- 町内の緊急避難場所
- 町協定締結の町内緊急避難場所
- 役場・消防署・交番等
- 医療機関
- 幼稚園・保育園・学童保育クラブ
- 社会福祉施設
- 学校
- 郵便局
- 河川
- 圏央道
- 国道
- 県道

町協定締結の町外避難場所

令和7年(2025年)3月現在

番号	施設名称	所在地	収容可能台数
①	埼玉県こども動物自然公園	東松山市岩殿 554	約 800 台
②	上尾運動公園	上尾市愛宕 3-28-30	約 200 台
③	鶴ヶ島グリーンパーク	鶴ヶ島市太田ヶ谷 1211	約 270 台
④	国営武蔵丘陵森林公園(北口駐車場、中央入口第3駐車場)	滑川町山田 1920	約 400 台
⑤	ハイワールド	北本市深井 6-87	約 850 台
⑥	COEDO クラフトビール醸造所	東松山市大谷 1352	約 500 台
⑦	第一プラザ坂戸 1000	坂戸市坂越 1300	約 670 台
⑧	D'STATION 坂戸店	坂戸市坂越 1446-1	約 930 台
⑨	エスタディオ東松山店	東松山市石橋 1687-2	約 700 台
⑩	ノア東松山店	滑川町羽尾 3001-2	約 700 台
⑪	パーラーEX 滑川店	滑川町羽尾 225-1	約 600 台
⑫	埼玉県立松山女子高校	東松山市和泉町 2-22	約 20 台
⑬	山村学園短期大学	鳩山町石坂 604	約 50 台
⑭	大東文化大学緑山キャンパス	東松山市旗立台 3	約 30 台
⑮	みどりの郷あすか東松山(※福祉避難所)	東松山市大谷 1538-1	-
⑯	みどりの郷あすか鶴ヶ島センター(※福祉避難所)	鶴ヶ島市脚折 1468-1	-

※福祉避難所：一般的の避難所での生活が困難な災害時要支援者を受け入れるための避難所

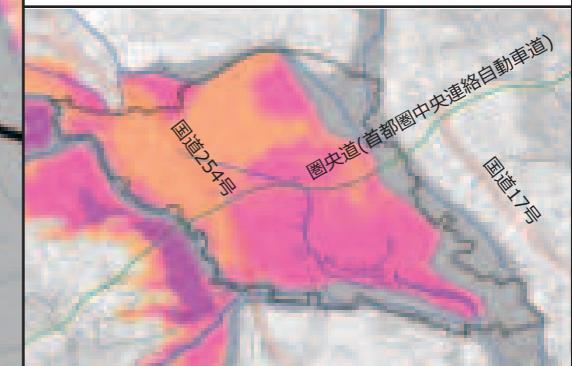
国土交通省 地点別浸水シミュレーション検索システム
(浸水ナビ)にて、町内各地点の浸水深が確認できます。



出丸地区の位置



越辺川流域洪水浸水想定区域図
(想定最大規模)



町内の緊急避難場所

番号	施設名称	所在地	収容人数	開設可能階
①	中山小学校	中山 1333	900 人	2,3 階
②	伊草小学校	伊草 238-1	300 人	3 階
③	旧出丸小学校	上大屋敷 100	100 人	3 階
④	つばさ小学校・川島中学校	白井沼 230	200 人	3 階
⑤	西中学校	中山 270-1	800 人	2,3 階
⑥	川島町地域活動センターイースト	下八ツ林 923	260 人	2 階(武道館)

※旧つばさ南小学校、旧つばさ北小学校、旧小見野小学校は浸水が想定されるため、洪水時には開設しません。

町協定締結の町内緊急避難場所

令和7年(2025年)3月現在

番号	施設名称	所在地
①	オータ川島店	戸守 382-1
②	G L P川島	上伊草 888-1
③	プロジェクトパーク川島	かわじま 2-1-78

●氾濫シミュレーションの想定

- 荒川は、荒川流域の3日間総雨量 632 mmがあった場合
- 都幾川、越辺川、入間川は、入間川流域の3日間総雨量 740 mmがあった場合
- 市野川は、市野川流域の2日間総雨量 819 mmがあった場合

- 出典：1)「荒川水系洪水浸水想定区域図」(荒川上流河川事務所)
2)「荒川水系市野川洪水浸水想定区域図」(埼玉県)

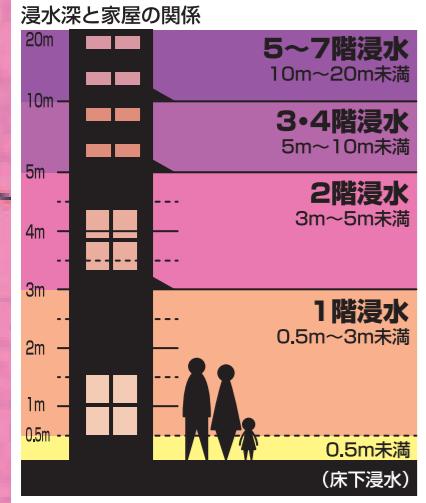
0 0.25 0.5 1km

開平橋

21

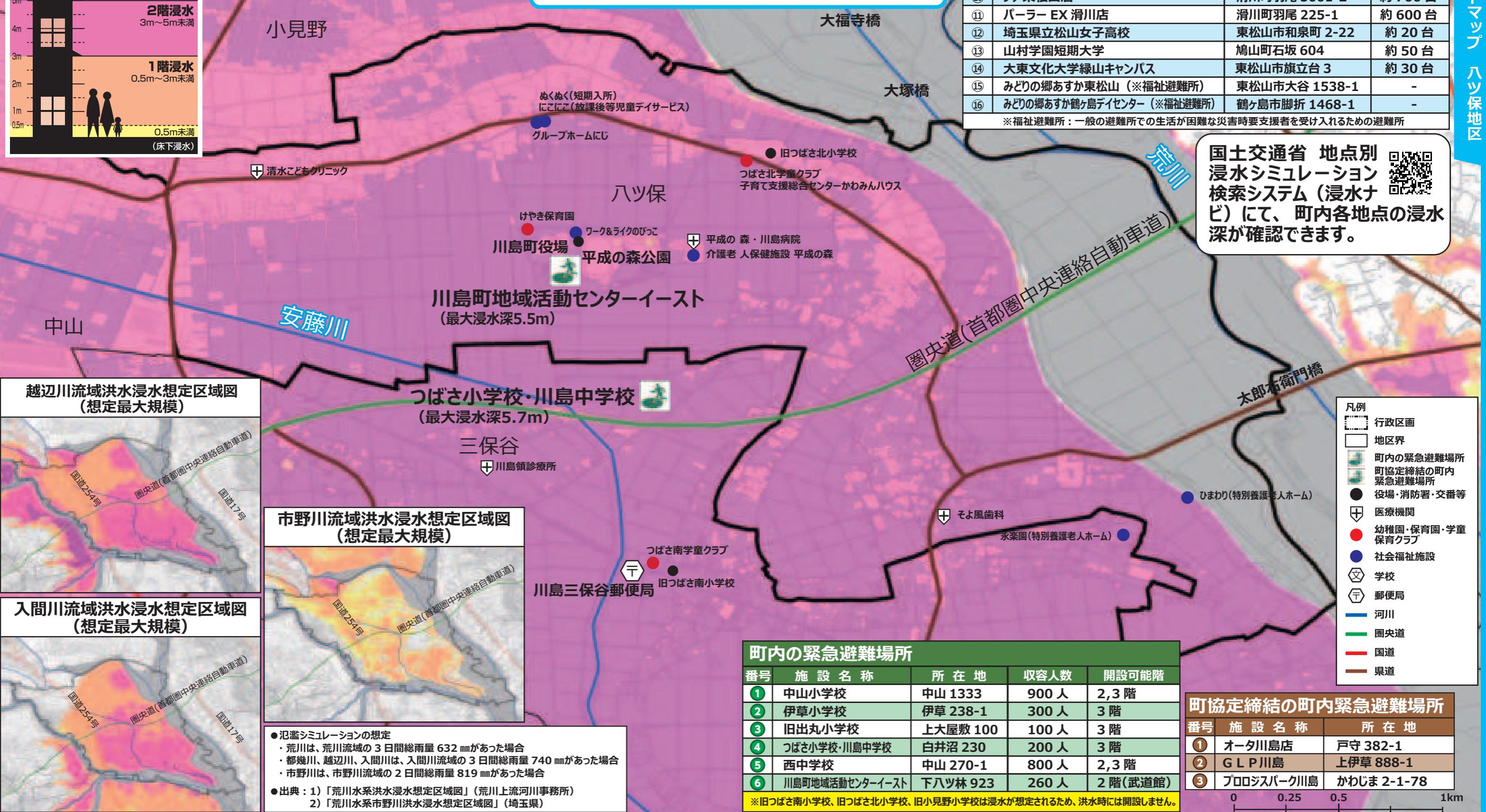
洪水ハザードマップ

八ツ保地区



八ツ保地区の現況と洪水予測結果

- 八ツ保地区は、川島町の中央に位置し、標高は 10m以上～15m未満です。
- 荒川のほかに、地区南に安藤川、西側に都幾川と越辺川、南側に入間川、北側に市野川があります。荒川の氾濫のほかに、これらの河川の氾濫も危惧されます。
- 予想される浸水深は、影響が大きい順に、荒川が 3m～10m未満、越辺川と入間川が 0.5m～5m未満、都幾川が 3m未満、市野川が 0m～3m未満です。
- 町外に広域避難ができなかった場合、緊急的に避難する場所として、地区中央に川島町地域活動センターイースト、南側につばさ小学校・川島中学校があります。
- 町外への避難経路としては、地区中央に圏央道、西側に国道 254 号のほか、東西及び南北方向に県道があります。



洪水ハザードマップ

小見野地区

小見野地区の現況と洪水予測結果

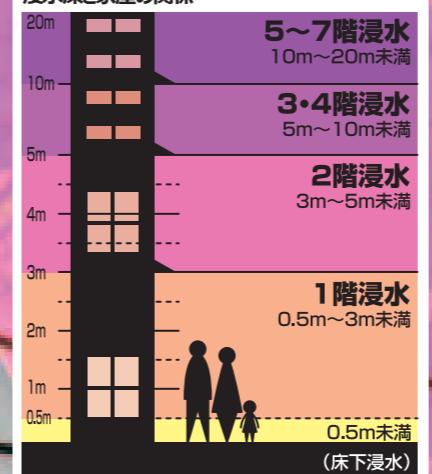
- 小見野地区は、川島町の中央北側に位置し、標高は 10m 以上～15m未満です。
- 荒川のほかに、地区の北側に市野川、西側に都幾川、越辺川、南側に入間川があります。荒川の氾濫のほかに、これらの河川の氾濫も危惧されます。
- 予想される浸水深は、影響が大きい順に、荒川が 3m～10m 未満、越辺川と入間川が 0.5m～5m未満、都幾川が 3m未満、市野川が 0m～3m未満です。
- 町外に広域避難ができなかった場合、緊急的に避難する場所としては、南側に川島町地域活動センターイーストとつばさ小学校・川島中学校があります。
- 町外への避難経路としては、西側に国道 254 号、南側に圏央道のほか、東西及び南北方向に県道があります。

町内の緊急避難場所

番号	施設名称	所在地	収容人数	開設可能階
①	中山小学校	中山 1333	900 人	2,3 階
②	伊草小学校	伊草 238-1	300 人	3 階
③	旧出丸小学校	上大屋敷100	100 人	3 階
④	つばさ小学校・川島中学校	白井沼 230	200 人	3 階
⑤	西中学校	中山 270-1	800 人	2,3 階
⑥	川島町地域活動センターイースト	下八ツ林 923	260 人	2 階(武道館)

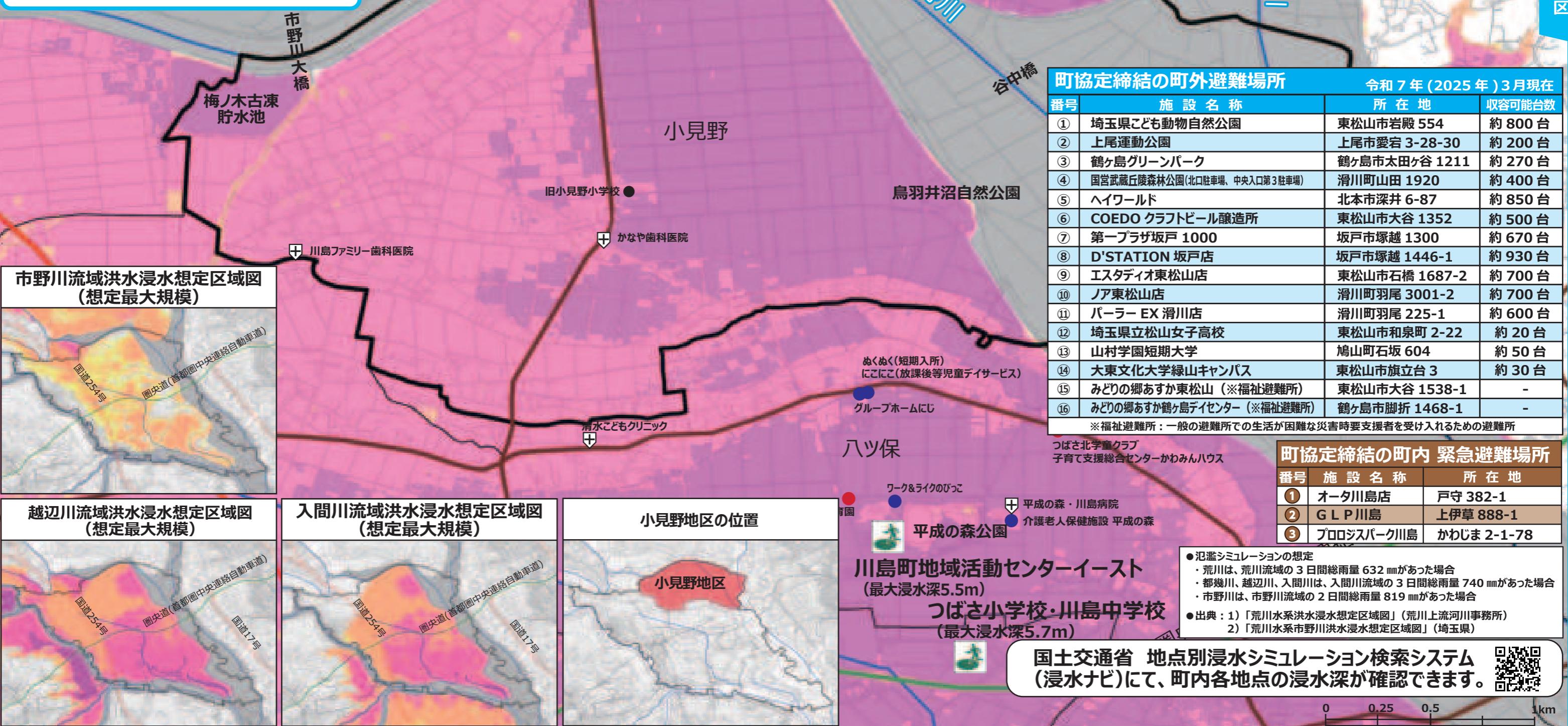
※旧つばさ南小学校、旧つばさ北小学校、旧小見野小学校は浸水が想定されるため、洪水時には開設しません。

浸水深と家屋の関係



洪水ハザードマップ 小見野地区

凡例	
行政区画	
地区界	
町内の緊急避難場所	
町協定締結の町内緊急避難場所	
役場・消防署・交番等	
医療機関	
幼稚園・保育園・学童保育クラブ	
社会福祉施設	
学校	
郵便局	
河川	
圏央道	
国道	
県道	



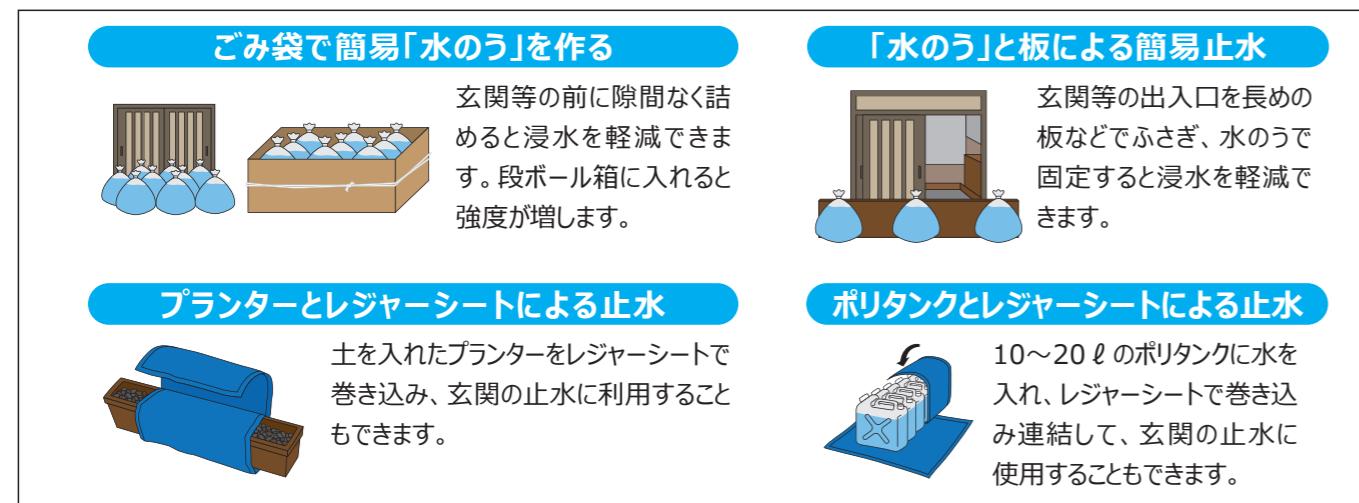
内水氾濫への備え

内水氾濫とは

一時的に多量の雨が降った場合に、下水道や水路、道路の側溝などで、河川やその他の公共水域に排水できなくなり、雨水栓などから水があふれ浸水する現象を内水氾濫といいます。

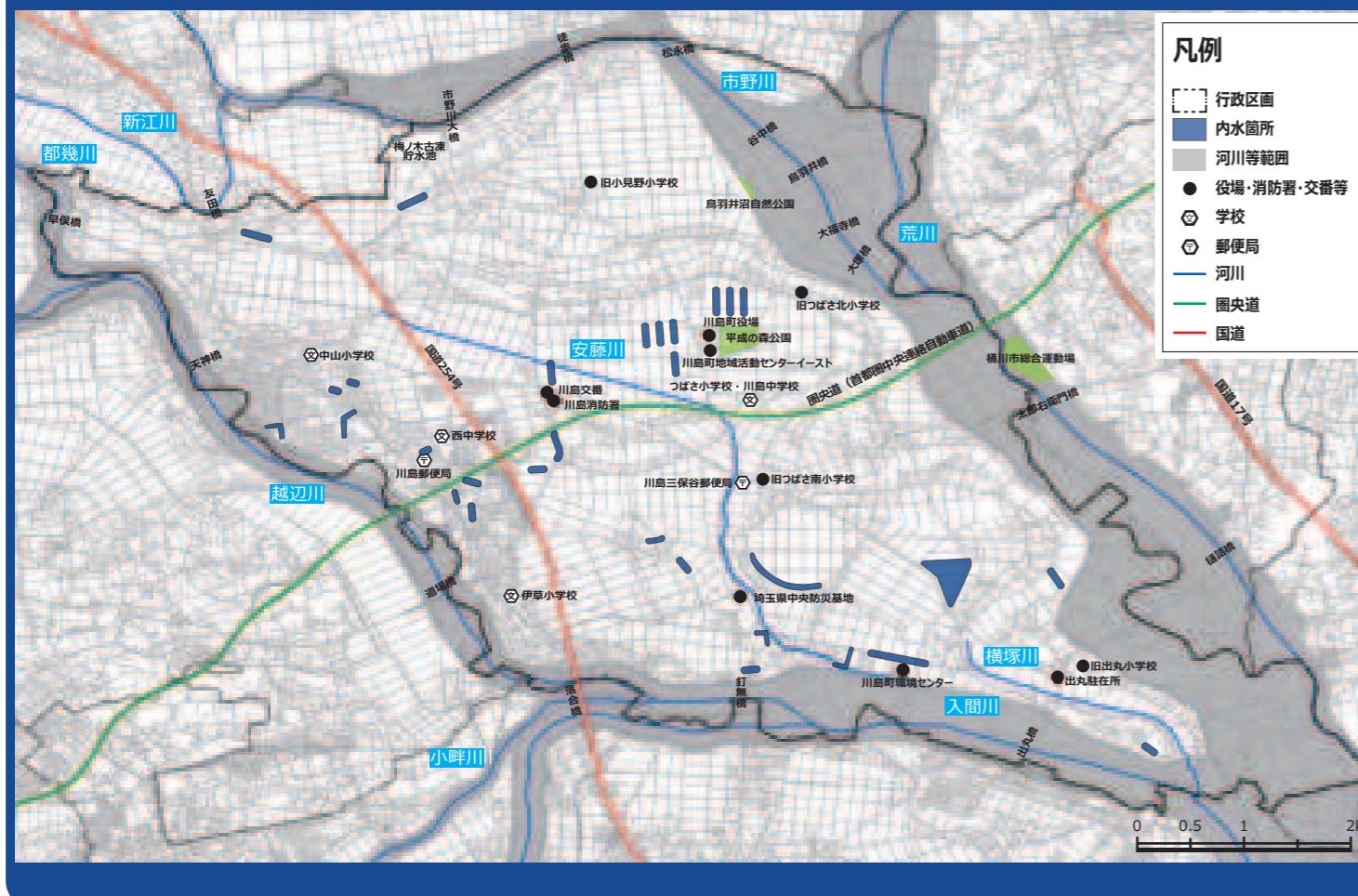
わが家の浸水防止の備え

わが家を浸水から守るために、日頃から備えましょう。



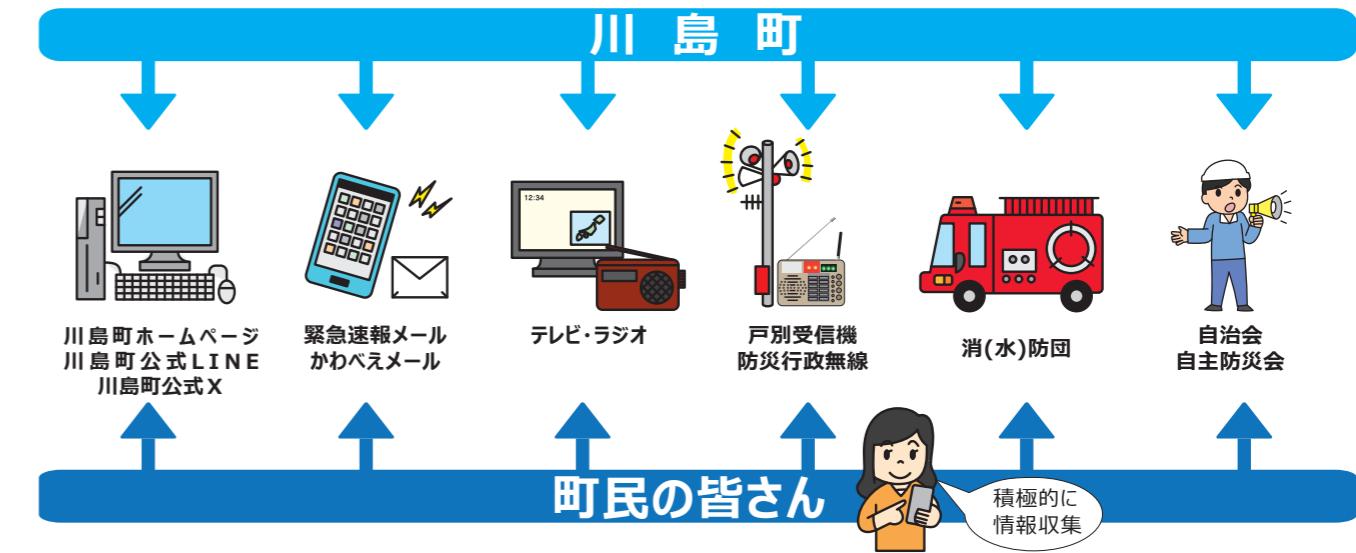
内水ハザードマップ

このマップは、過去に内水氾濫が起ったことがある場所を示しています。



情報を入手しよう

- 災害に関する予防、発生のおそれ、発生時には様々な情報が関係機関から発信されます。
- いざという時に必要な情報を入手できるよう、日頃から確認しておきましょう。



情報の入手方法

川島町からの情報

- 川島町ホームページ
<https://www.town.kawajima.saitama.jp/>



- かわべえメール
メールアドレス
bousai.kawajima-town@raiden.ktaiwork.jp



- 川島町公式 LINE



- 川島町公式 X



- アカウント：
kawajima_kawabe

そのほかの情報

- テレビで調べる（NHKデータ放送・テレ玉データ放送）
1ch(NHK第一)、テレビ埼玉(データ放送に対応しているテレビでは「dボタン」を押すことで、気象情報や災害情報を確認することができます。)



- 川の防災情報（国土交通省）
<https://www.river.go.jp/> 地方概況（雨量分布の推移）・河川水位情報・簡易カメラ情報など



ライブカメラ

- 荒川：熊谷大橋／熊谷市押切
(荒川左岸79.8 km)
- 入間川：小ヶ谷水位観測所／川越市小ヶ谷
(入間川右岸14.5 km)
- 菅間水位観測所／川越市芳野台
(入間川右岸5.8 km)
- 越辺川：入西水位観測所／坂戸市沢木
(越辺川右岸11 km)
- 都幾川：野本水位観測所／東松山市下垂
(都幾川左岸1.6 km)
<https://www.ktr.mlit.go.jp/arajo/index.html> (国土交通省 荒川上流河川事務所)
- 市野川：慈雲寺橋／比企郡吉見町大字江綱
<http://suibo.saitama-river.info/saitama/servlet/Gamen30Servlet> (埼玉県 川の防災情報)



- 気象庁
<https://www.jma.go.jp/jma/> 降雨量・台風情報など



- 気象庁 熊谷地方気象台
<https://www.jma-net.go.jp/kumagaya/>



- 埼玉県防災情報メール
登録された方の携帯電話等に、防災に関する情報をメールで、お知らせします。
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0402/903-20091202-28.html>



- yahoo!防災速報アプリ
設定した地域や現在地の緊急地震速報、国民保護情報（アラート）、豪雨予報、津波予報などの防災に関する速報を通知するアプリ。



避難のため日頃から備えましょう

1. ハザードマップを確認のうえ、ご自分の避難計画を考えましょう。



- 避難先や避難途中で必要なものを、非常持ち出し品としてまとめておいたり、避難先や避難方法を決めましょう。
- 日頃から備えておくことで、いざというときすぐに避難を開始することができます。

STEP
1

洪水のとき自宅がどうなるかをハザードマップで確認しましょう！

- ハザードマップで、自宅や勤め先などの場所において、浸水が、「どの程度の深さに」、「浸水はいつまで続くのか」をあらかじめ確認しましょう。

STEP
2

町外や町内の避難先（場所）や避難方法を確認しましょう！



- 町外の親戚・知人宅や宿泊施設・勤め先などの避難先を決めましょう。
- 町協定締結の町外避難場所を複数確認し、どこに避難するかを決めましょう。
- 万一、町外へ避難できない場合も想定し、町内の緊急避難場所を確認しましょう。

※避難所 災害時に居住場所を確保できない方に提供する施設（学校、体育館など）
※避難場所 災害時に迅速に逃げる場所（公園、グラウンド、駐車場など）

STEP
3

町から避難を呼びかける情報が発表されたとき誰が、何をするか確認しましょう！



- 町外への避難は積極的な情報収集や早めの準備が必要です。落ち着いて避難ができるように、避難の流れをイメージし、どのタイミングで、誰がどのような行動をとるかを決めましょう。

2. 車中泊避難の備えをしましょう。



- 車中泊避難では、エコノミークラス症候群を予防するために以下について、心がけましょう。

- ①適度に水分をとる。（アルコールは控える）
- ②寝る時は足をあげるか、できるだけ水平にする。（車内を水平にするために毛布やクッションを使用する。）
- ③ゆったりとした服装で過ごす。
- ④暴風雨で外に出られない場合は、ふくらはぎをマッサージする。（車外に出られる場合は、歩いたり体操をする。）
- ⑤着圧ソックスを着用する。

- 台風時の車中泊避難は熱中症対策も必要です。サンシェードなどで日差しを防ぎ、必要に応じて冷房を使用する。サンシェードは、車内が見えないようにできるため、防犯対策にも繋がります。
- 車中泊避難をする際は、予めガソリンを満タンにして避難し、また、町外避難場所の近くのガソリンスタンドを確認しましょう。

3. ペットの避難のための備えをしましょう

- ①迷子札やマイクロチップの装着など、飼い主の明示をしましょう。
- ②キャリーバッグやケージに入れることに慣らしましょう。
- ③狂犬病予防接種などのワクチン接種やダニ、ノミの駆除を行い、健康管理を徹底しましょう。
- ④ペット用の物資の備蓄は、最低でも5日分は準備しましょう。

避難のための持ち出し品

4. 避難のときに必要なものを準備しましょう

- いざというときすぐに避難できる準備をしましょう。

乳幼児や高齢者、疾患のある人など家族構成によって必要なものが異なるので確認しましょう。

持ち出す際には、両手が空くようにリュックサックに最低限必要なものを詰めておくと便利です。



できるだけ歩きやすい服装で避難しましょう！

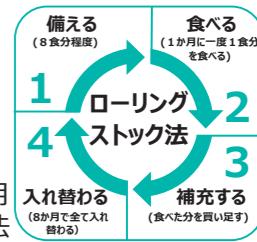
非常用持出袋（リュックサックなど）につめるもの

- | | | |
|---|--------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 貴重品(お金・免許証・通帳・印鑑・健康保険証など) | <input type="checkbox"/> 飲料水 | <input type="checkbox"/> 非常食(保存期間が長く、調理せず食べられるもの) |
| <input type="checkbox"/> 救急用品・医療品(持病のある方は常備薬やお薬手帳の写しなど) | <input type="checkbox"/> 懐中電灯 | <input type="checkbox"/> 衣類(上着・下着・靴下) |
| <input type="checkbox"/> 携帯電話・充電器 | <input type="checkbox"/> ビニール袋 | <input type="checkbox"/> 雨具・防寒具 |
| <input type="checkbox"/> 生理用品 | <input type="checkbox"/> マスク | <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ・予備電池 |
| | <input type="checkbox"/> 手袋 | <input type="checkbox"/> タオル・ティッシュペーパー |

ライフラインの停止を想定した備蓄品の備え

- 食料(缶詰、レトルト食品など)
 - 飲料水(大人1人当たり1日3ℓを目安)
 - トイレ用品(携帯トイレ、汚物保管用容器、トイレ袋、トイレットペーパーなど)
 - 燃料(カセットコンロ、カセットガス、固形燃料など)
 - 食品用ラップ
 - 寝具・寝袋
 - 洗面用具
- ※食料品などは、ローリングストック法により備蓄

※非常食を定期的に飲食し、使用した分を補充するという備蓄方法



家族構成や世帯事情に応じて必要なもの

- 乳幼児：離乳食・粉ミルク・おむつ・おしゃぶりなど
- 疾患のある人：主治医連絡先・持病薬・在宅医療用品など
- 高齢者：入れ歯・介護食・大人用おむつなど
- ペット：リード・キャリーバッグ・ケージ・排せつ用品・ペットフードなど

5. 緊急時の連絡先を確認しましょう

家族や親戚、知人などの連絡先を記入しましょう。また、避難先や家族の集合場所なども記入しましょう。

● 家族などの連絡先

氏名	所在地	電話番号	勤務先など	家族との関係

● 親戚、知人などの連絡先

氏名	所在地	電話番号	勤務先など	家族との関係

● 避難先（場所）

種別	名称	所在地	備考
親戚、知人			
町外避難場所			
町内緊急避難場所			

● 家族の集合場所

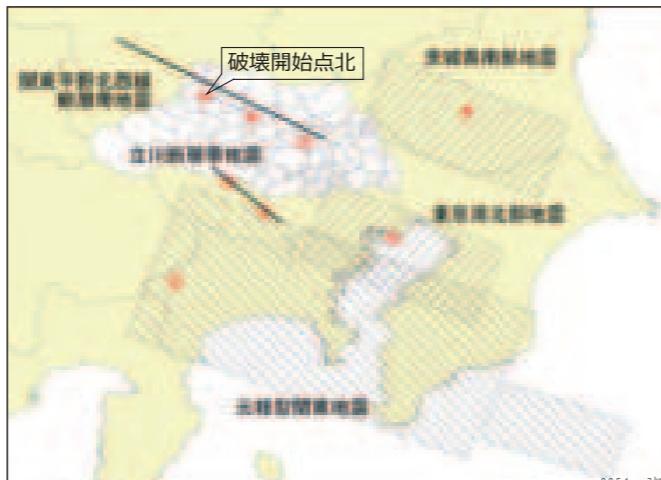
名称	所在地	備考

川島町の地震想定

埼玉県は、平成24・25年度に「埼玉県地震被害想定調査」を行いました。この調査で川島町に最大の被害をもたらす想定される地震は、「関東平野北西縁断層帯地震(破壊開始点北)」となっています。発生確率は低いですが、この地震による想定震度は、震度7です。

東京湾北部地震や茨城県南部地震は、今後30年以内の発生確率は70%です。

埼玉県で想定される地震	マグニチュード	破壊開始点	川島町の最大震度	今後30年以内の発生確率
海溝型地震	M7.3		5強	70%
東京湾北部地震 (フィリピン海プレート上面)	M7.3		5強	70%
茨城県南部地震 (フィリピン海プレート上面)	M7.3		5強	70%
元禄型関東地震 (相模トラフ合併M8クラスの地震)	M8.2		5強	ほぼ0%
活断層型地震	M8.1	北 中央 南	7 7 7	0.008% 以下
関東平野北西縁断層帯地震 (深谷断層と綾瀬川断層を 一体の断層帯として想定)		北 南	5強 6弱	2%以下
立川断層帯地震	M7.4			



※破壊開始点とは：地震は、断層面の破壊の進行によって発生します。その破壊が最初に始まる地点を破壊開始点といいます。

関東平野北西縁断層帯地震による 川島町の被害想定

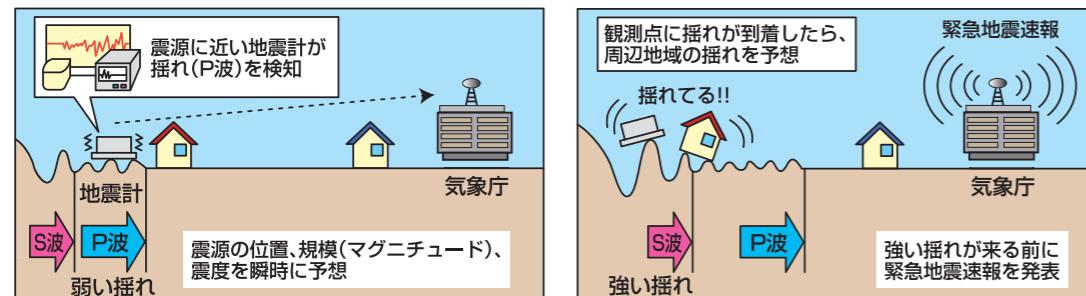
液状化の可能性	「やや高い」地域が町域の36%、 「高い」地域が町域の48%	人的被害	死者数180人、負傷者数748人 (冬5時：大多数の人が在宅し、住宅による死傷者が最も多くなるケース)
建物被害	全壊棟数 2,988 棟 半壊棟数 2,256 棟		
火災焼失	焼失棟数74棟（冬の18時・風速8m/s： 火気の使用が一年中で最も多く、火災の被害が最も多くなるケース）	避難所避難者	避難所避難者数3,355人（1週間後 避難所避難者数：避難所の避難者数が最も多くなる時期）

緊急地震速報

緊急地震速報とは

緊急地震速報は、地震の発生直後に、地震発生場所に近い地震計で地震波（P波、初期微動）をとらえ、地震による強い揺れ（S波、主要動）が始まる前に素早く知らせる情報のことです。強い揺れの前に、自らの身を守るなど避難に役立ててください。

緊急地震速報のしくみ



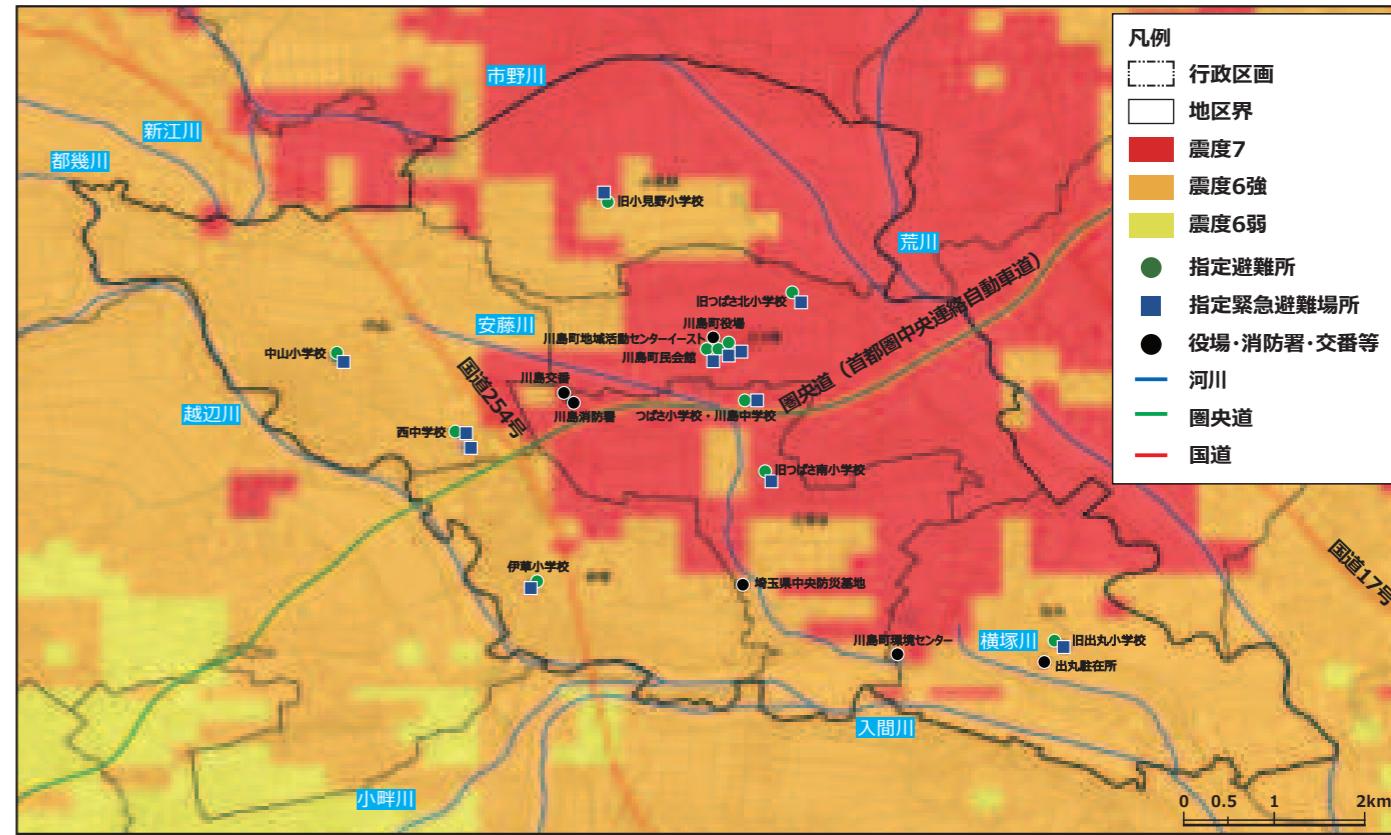
緊急地震速報の入手方法

- テレビ・ラジオによる放送
準備の出来た放送局から順次、テレビ・ラジオにて緊急地震速報を放送します。
- 戸別受信機・防災行政無線による放送
町は、戸別受信機・防災行政無線により報知音とともに放送します。
- 携帯電話による受信
携帯電話各社により、携帯電話への緊急地震速報の配信が行われます。



震度マップ

●川島町は、約半分の地域が「震度7」の想定です。



出典：「平成24・25年度埼玉県地震被害想定調査 被害分布画像データ」(埼玉県)

震度とは

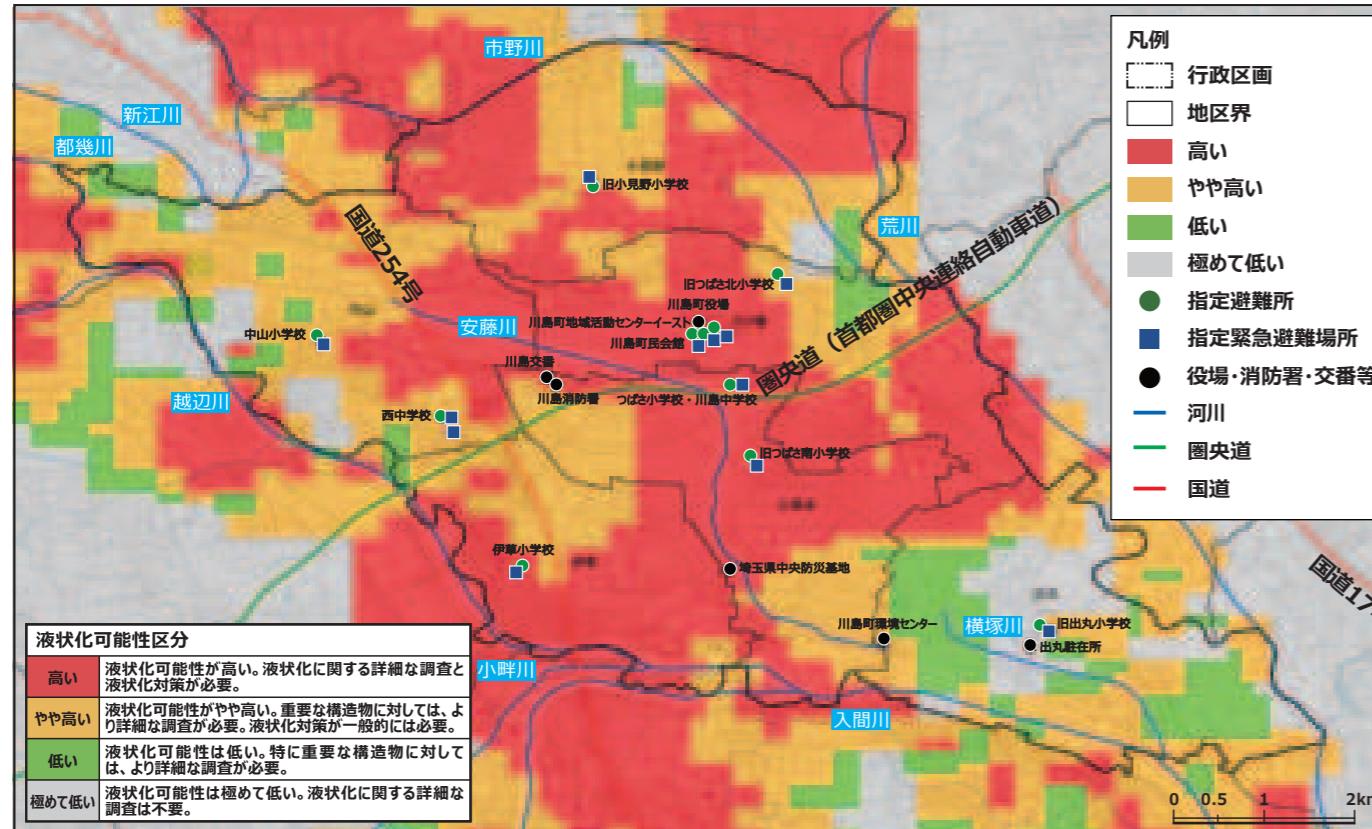
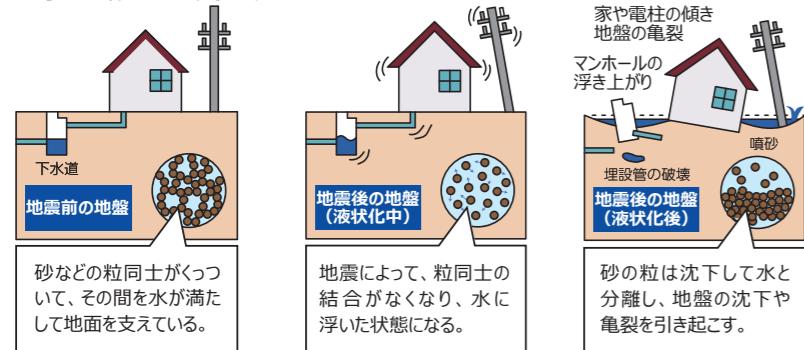
震度とは、地震の揺れの強さを表す数値のことです。気象庁が発表する震度は、気象庁、地方公共団体及び国立研究開発法人防災科学技術研究所が全国各地に設置した震度観測点で観測しています。震度は10階級からなります。



液状化危険度マップ[°]

液状化現象とは

液状化現象とは、地震が発生した際に地盤が液体状になる現象をいい、地下水を多く含む砂質地盤で起こりやすく、建物を傾かせたり、マンホールを浮き上がらせたりします。



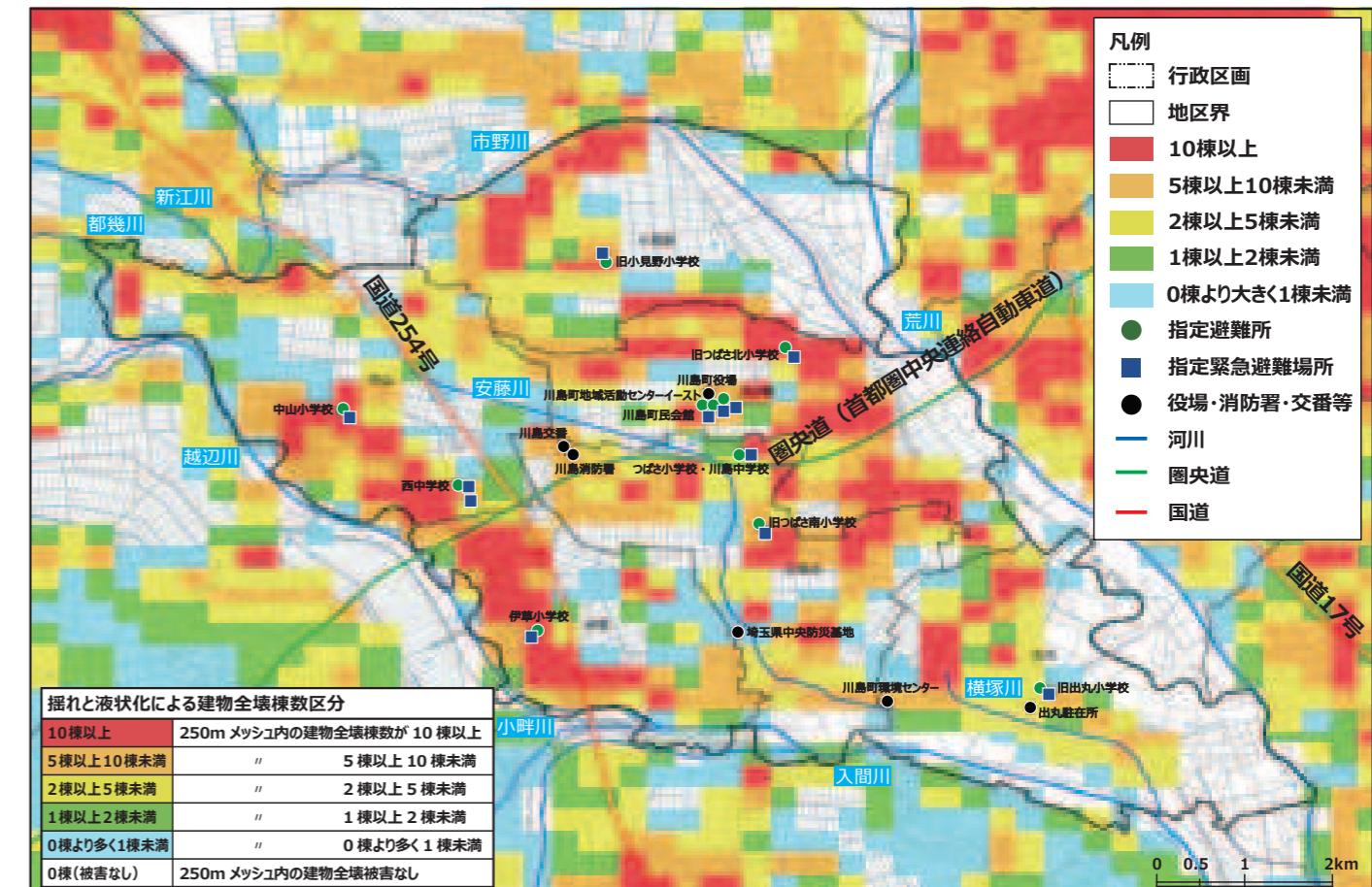
液状化による段差（写真左）と、地下タンクの浮き上がり（写真右） 出典：「実態調査から見える被害状況」（NPO法人シビルまちづくりステーション）

建物倒壊危険度マップ[°]

建物倒壊危険度マップとは、地震の震度（揺れ）をもとに建物の構造、建築年次などのデータを合わせて地震による被害を計算し、建物の被害の度合いを示したものです。

この建物倒壊危険度マップは、「関東平野北西縁断層帯地震」が発生した場合に生じる危険度を示したものです。

平成7年の阪神・淡路大震災では多くの人命が奪われました。平成7年の「神戸市内における検死統計」（兵庫県監察医）によると、83.3%が建物倒壊等による死亡であったと報告されています。大地震への対策を考える上で、建物の耐震化がいかに重要であるかがうかがえます。



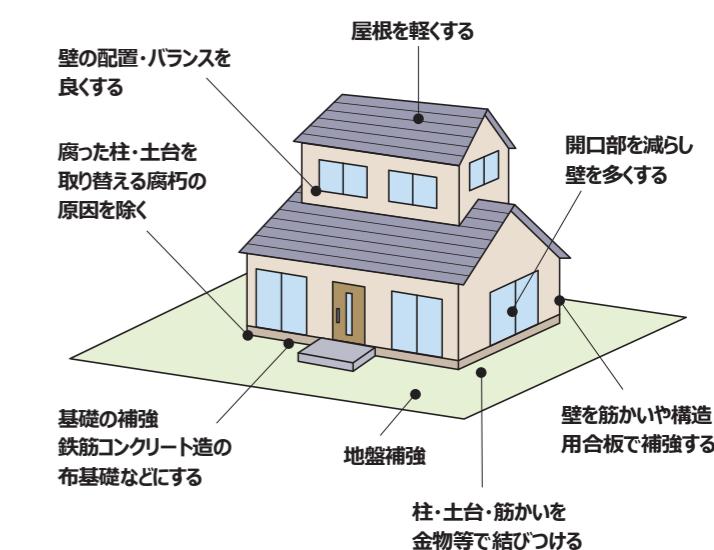
●地震の揺れの周期が大きく影響

「東日本大震災」の場合の揺れは数秒～10秒程度の間に1回揺れる長い周期の揺れ方でした。そのため高層ビルの上層階で強い揺れが観測されました。一方、「阪神・淡路大震災」の場合は1～2秒の間に1回揺れるという短い周期の揺れ方であったため、低中層の住宅などに大きな被害を及ぼしました。このように地震の揺れ方や被害は周期によって大きく異なります。

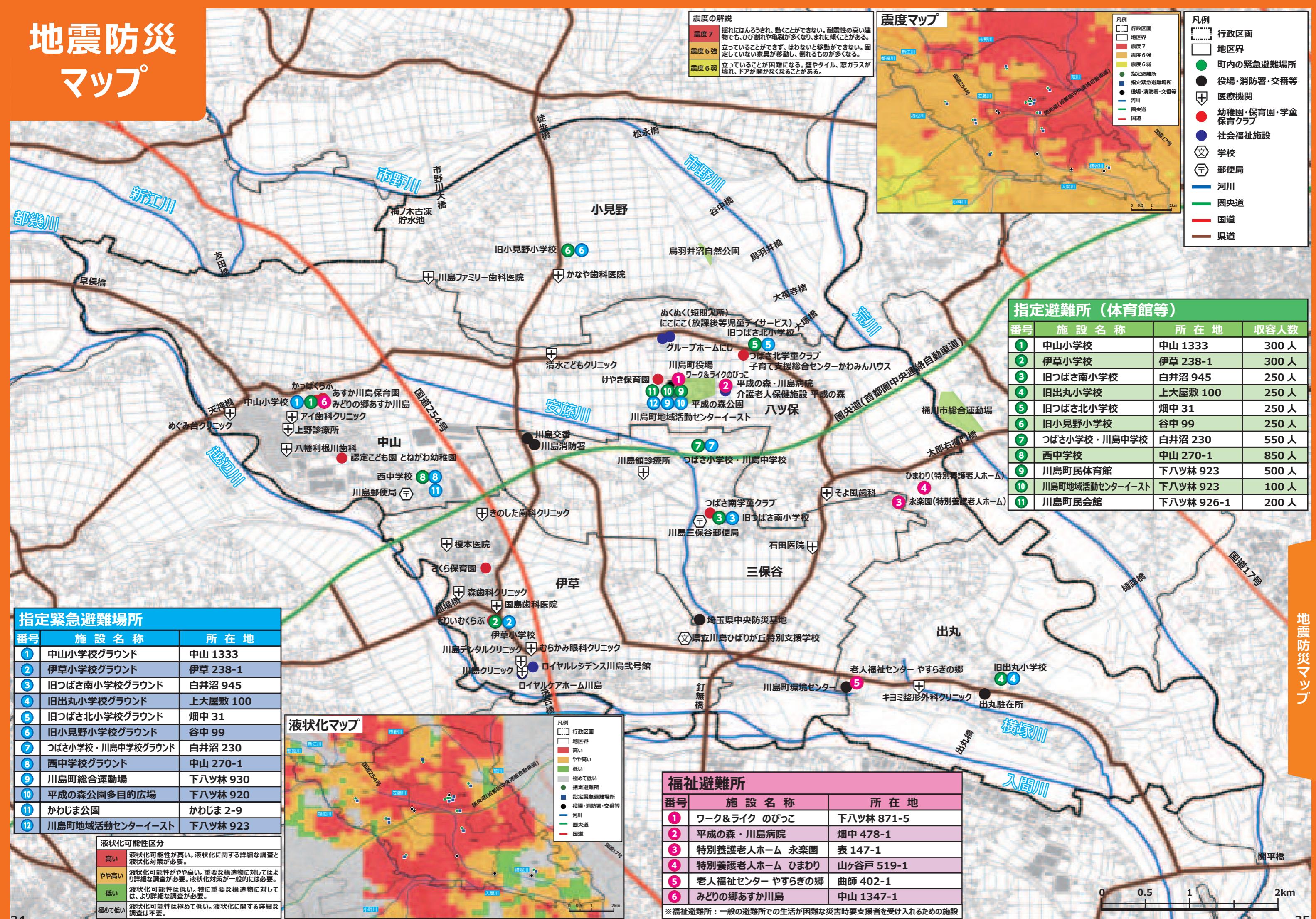
●住宅の耐震性強化

昭和55年（1980年）の建築基準法改正では、設計震度を自重の20%の水平力に耐えられるよう、また自重の100%までの力に対しては、変形はしても大破には至らないよう基準が定められています。この基準に従っていない古い建物は倒壊等の危険があることから、補強等の地震対策が必要です。

●木造住宅の耐震補強



地震防災 マップ



地震が発生したときの避難行動



- 車の運転中**
- 徐々に減速して道路の左側に停車する。
 - 車を離れるときは、キーはつけたまま、ドアロックはしない。
 - できるだけ駐車スペースへ移動し、緊急車両が通行しやすいようにする。

- 屋外にいるとき**
- 壟、電信柱、自動販売機などの転倒物から離れる。
 - ビルが多いところでは、上からのガラスや看板の落下物に注意する。
 - 垂れ下がった電線には近寄らない、さわらない。
 - 山ではかけ崩れに、海では津波に注意する。

- エレベーターにいるとき**
- 全部のボタンを押して、止まった階で降りる。
 - エレベーターは地震になると緊急停止するので、パニックにならず、インターホンで連絡し、助けを求める。



地震への備え



- 高齢者・病気の人には**
- 複数の人で対応しましょう。急を要する時はロープ等を使って背負い、安全な場所へ避難しましょう。
- 外国人・旅行者の人には**
- 外国語がわからなくても、身振り手振りで話しかけ、孤立させないようにしましょう。

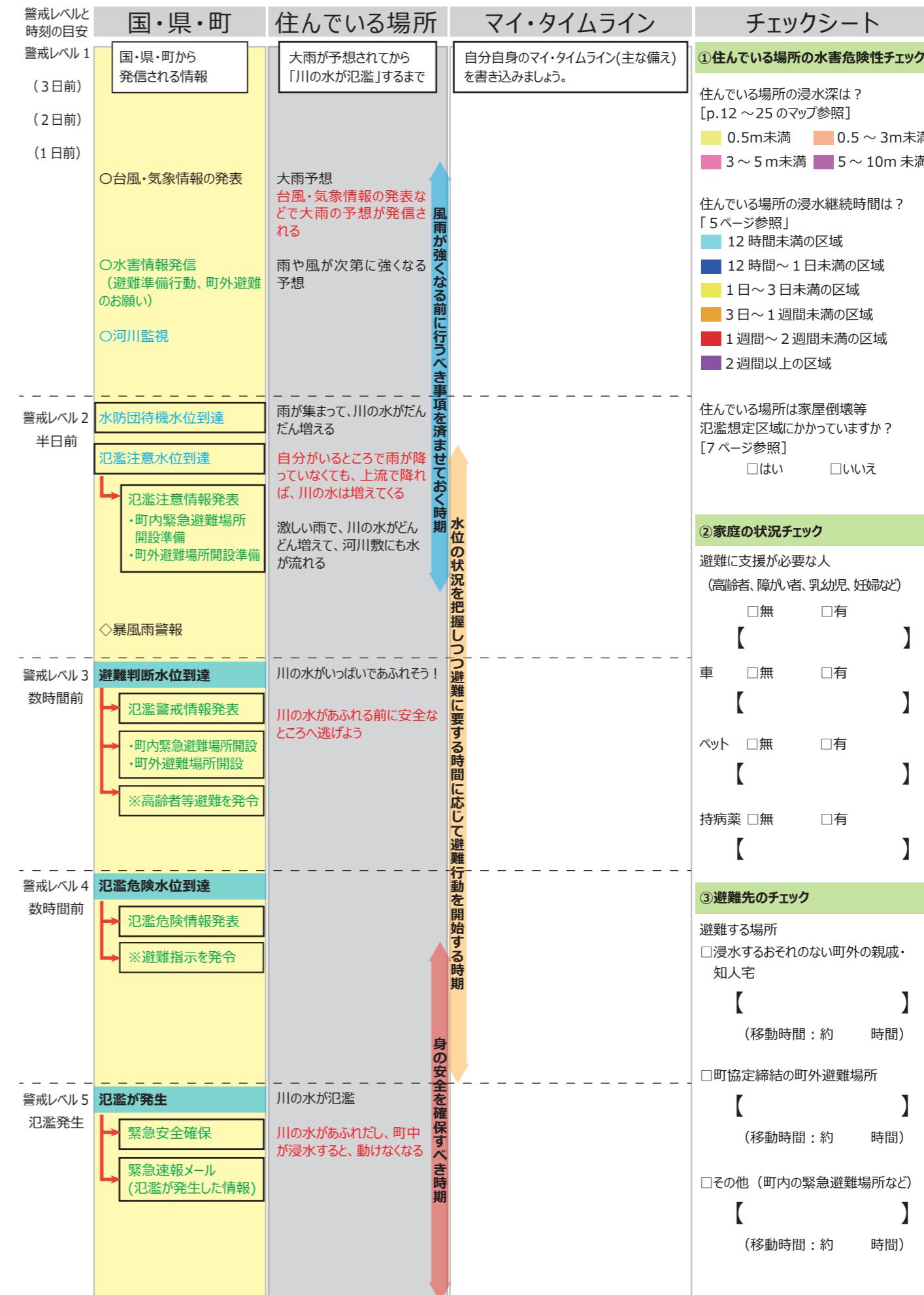
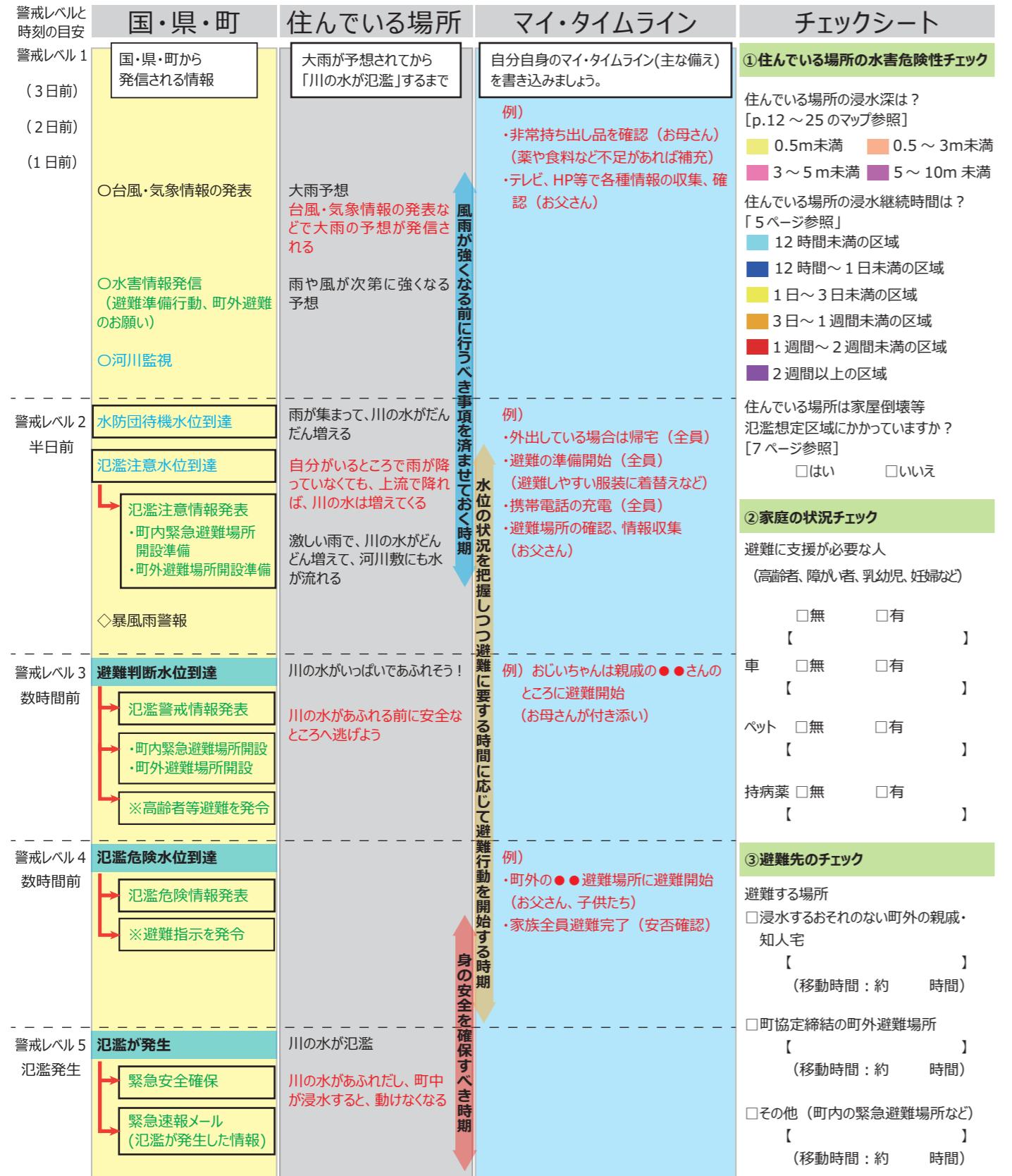


- 体の不自由な人には**
- それぞれの人に適した誘導方法を確認しましょう。車椅子の場合は、必ず3人で協力して移動し、配慮者に恐怖感を与えないように配慮しましょう。
- 乳幼児・妊婦の人には**
- 乳幼児はひも等で背負い避難しましょう。おなかの大きい妊婦さんは体が思うように動かないで気を配りましょう。



「マイ・タイムライン」を作つてみよう!!

マイタイムラインとは、水害を想定したなかで、いざというときにあわてずに行動するために、自分自身がとる防災行動を時系列に整理し、とりまとめるものです。具体的な作成方法は、右記二次元コードを参照ください。



チェックシート

①住んでいる場所の水害危険性チェック

住んでいる場所の浸水深は?
[p.12～25 のマップ参照]
0.5m未満 0.5～3m未満
3～5m未満 5～10m未満

住んでいる場所の浸水継続時間は?
[5ページ参照]
12 時間未満の区域
12 時間～1日未満の区域
1 日～3日未満の区域
3 日～1週間未満の区域
1 週間～2週間未満の区域
2 週間以上の区域

住んでいる場所は家屋倒壊等
氾濫想定区域にかかっていますか?
[7ページ参照]
はい いいえ

②家庭の状況チェック

避難に支援が必要な人
(高齢者、障がい者、乳幼児、妊婦など)

無 有

車 無 有

ペット 無 有

持病薬 無 有

③避難先のチェック

避難する場所
□浸水するおそれのない町外の親戚・知人宅

(移動時間: 約 時間)

□町協定締結の町外避難場所

(移動時間: 約 時間)

□その他 (町内の緊急避難場所など)

(移動時間: 約 時間)